

# TOKYO TECH

データブック 2014-2015

<http://www.titech.ac.jp>

国立大学法人東京工業大学 広報センター  
〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 tel: 03-5734-2975 fax: 03-5734-3661

2014年8月発行 ©2014 東京工業大学



東京工業大学  
Tokyo Institute of Technology

# TOKYO TECH

*Tokyo Institute of Technology*

## 2014-2015

# Index

---

## 沿革

沿革図	02
2013年の出来事	03
歴代校長・学長	03

---

## 組織

組織図	04
役職者一覧	06

---

## 学部・大学院

学部・学科一覧	07
研究科・専攻一覧	08

---

## 研究所等

附置研究所一覧	10
研究施設一覧	10
附属高校・附属図書館・保健管理センター	11
学内共同研究教育施設・共通施設一覧	12
研究院等一覧	13

---

## 教職員・学生

教職員・学生数	14
入学状況	19
進路状況・学位授与数	20

---

## プログラム

教育プログラム	21
研究プログラム	22

---

## 社会連携

23

---

## 国際交流

26

---

## 財務情報

31

---

## キャンパス

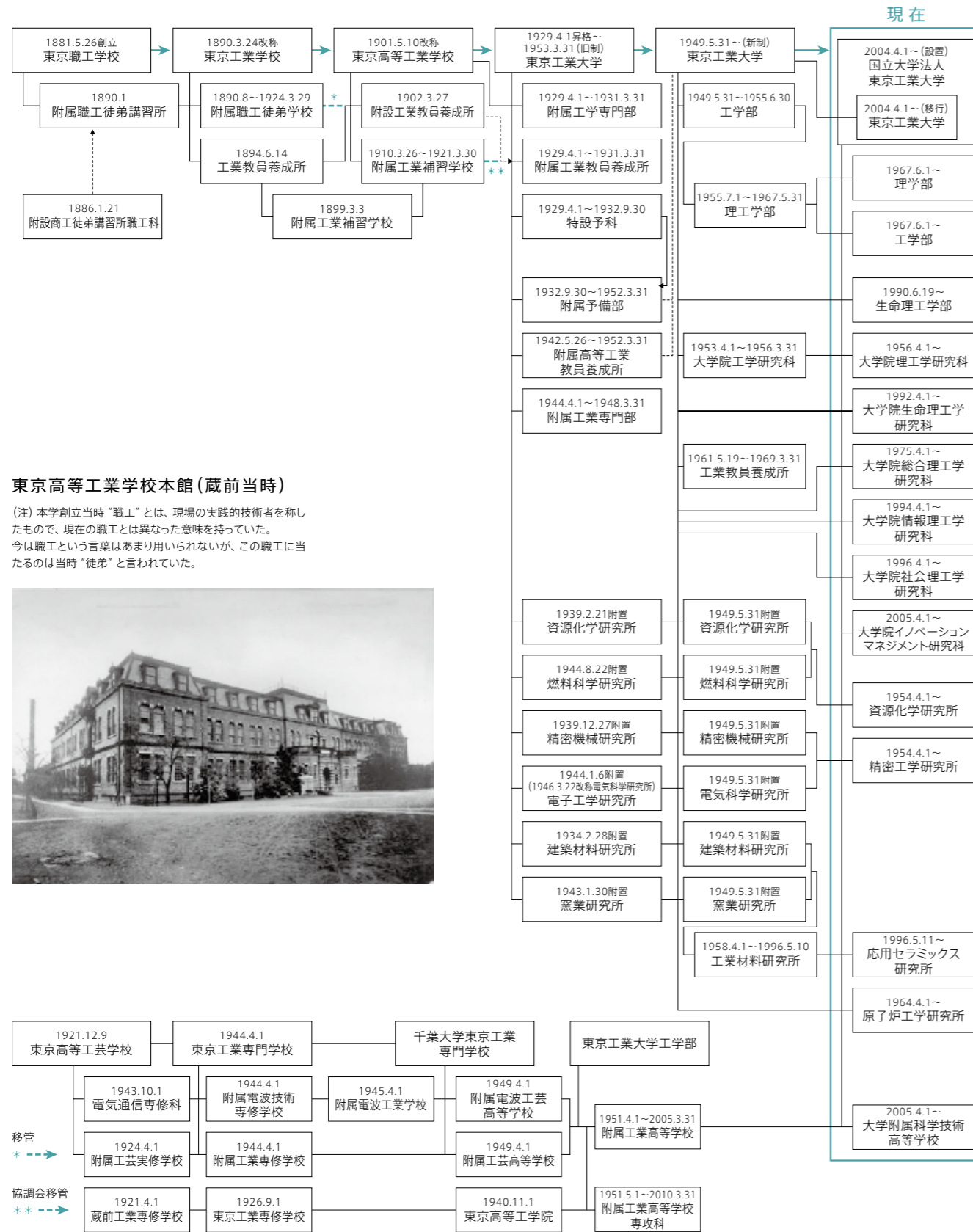
アクセス	33
キャンパスマップ	34

---



# 沿革

## 沿革図



## 2013年の出来事

月日	沿革
4.1	社会連携センター及び創立130周年事業統括本部を統合し、社会連携本部を設置 大学院理工学研究科集積システム専攻を情報通信工学専攻に改称 教育環境創造研究センターを廃止し、教育施設環境研究センターを設置 地球史研究センターを廃止 計算世界観研究センターを廃止 量子ナノ物理学研究センターを廃止し、ナノサイエンス・量子物理学国際研究センターを設置 イノベーション人材養成機構を設置 プロダクティブリーダー養成機構を廃止
8.1	国際高分子基礎研究センターを廃止
10.4	総合プロジェクト支援センターを改組し、研究戦略推進センターを設置

## 歴代校長・学長

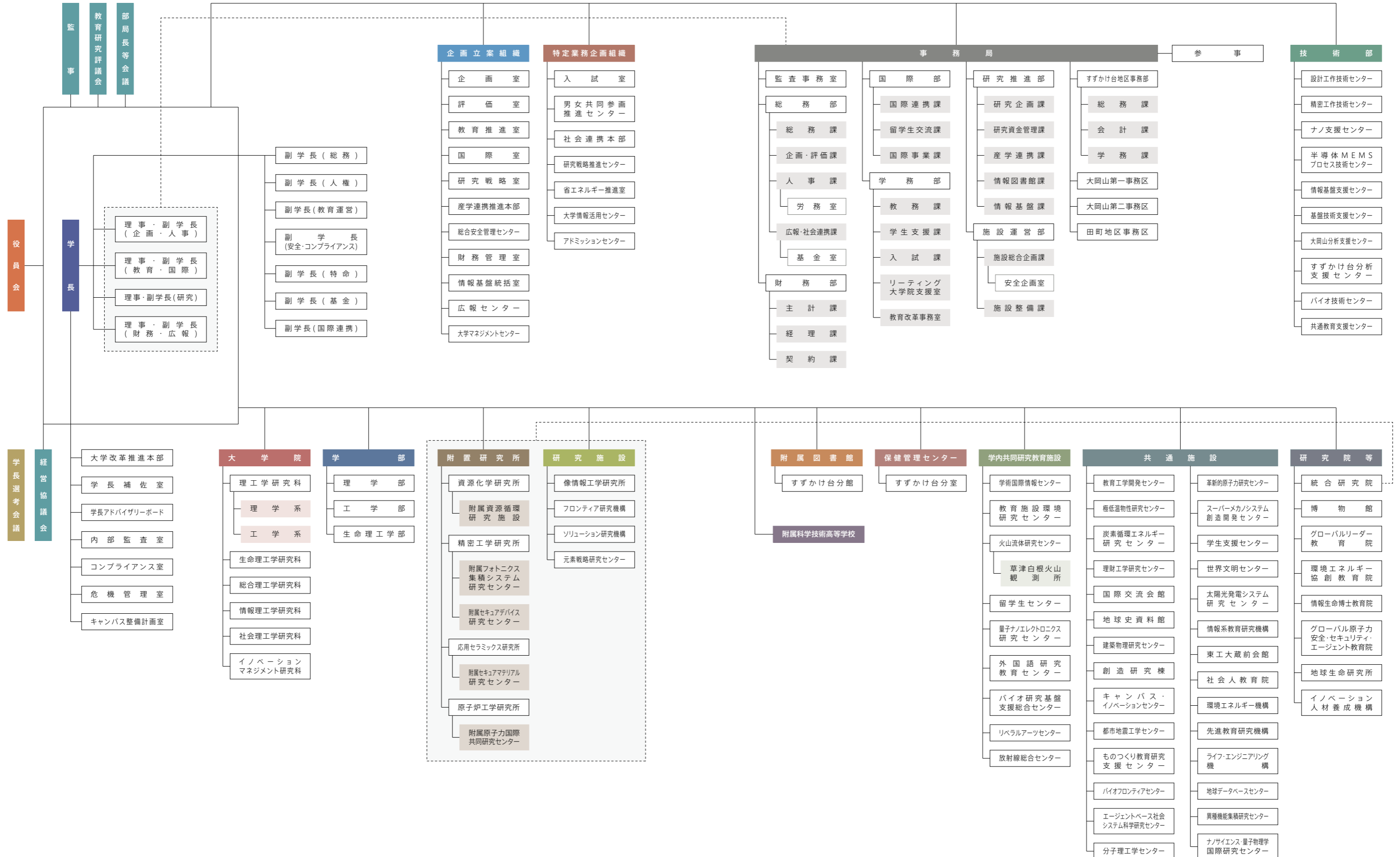
就任年月	氏名	就任年月	氏名
1881年 5月	山岡 次郎(事務取扱)	1962年 8月	大山 義年
1881年 9月	正木 退蔵	1966年 8月	實吉 純一
1890年 3月	手島 精一	1968年 8月	斯波 忠夫(事務取扱)
1898年 2月	阪田 貞一	1968年 10月	斯波 忠夫
1899年 2月	手島 精一	1969年 5月	加藤 六美(事務取扱)
1901年 5月	手島 精一	1969年 10月	加藤 六美
1916年 9月	阪田 貞一	1973年 10月	川上 正光
1920年 12月	吉武 栄之進	1977年 10月	齋藤 進六
1926年 6月	中村 幸之助	1981年 10月	松田 武彦
1929年 4月	中村 幸之助	1985年 10月	田中 郁三
1942年 3月	八木 秀次	1989年 10月	末松 安晴
1944年 12月	渡辺 孫一郎(事務取扱)	1993年 10月	木村 孟
1944年 12月	和田 小六	1997年 10月	内藤 喜之
1952年 6月	山本 勇(事務取扱)	2001年 10月	相澤 益男
1952年 8月	内田 俊一	2007年 10月	伊賀 健一
1958年 8月	山内 俊吉	2012年 10月	三島 良直



# 組織

## 組織図

2014年8月1日現在



# 組織

## 役職者一覧

2014年8月1日現在

所属・役職等		氏名	所属・役職等		氏名
役員	学長	三島 良直	教育研究評議会 構成員	大学院理工学研究科理学系教授	山田 光太郎
	理事・副学長(企画・人事担当)	岡田 清		同	岡田 哲男
	理事・副学長(教育・国際担当)	丸山 俊夫		大学院理工学研究科工学系教授	須佐 匡裕
	理事・副学長(研究担当)	辰巳 敬		同	山田 明
	理事・副学長(財務・広報担当)	大谷 清		大学院生命理工学研究科教授	中村 聡
	監事	榎並 和雅		同	湯浅 英哉
	監事	清水 康敬		大学院総合理工学研究科教授	加藤 雅治
副学長	副学長(総務担当)	丹沢 広行		同	内川 恵二
	副学長(人権担当)	木下 潮音		大学院情報理工学研究科教授	瀧岡 和夫
	副学長(教育運営担当)	水本 哲弥		同	渡辺 治
	副学長(安全・コンプライアンス担当)	植松 友彦		大学院社会理工学研究科教授	伊藤 謙治
	副学長(特命担当)	丸山 剛司		同	西原 明法
	副学長(基金担当)	小野 功		大学院イノベーションマネジメント研究科教授	比嘉 邦彦
	副学長(国際連携担当)	関口 秀俊		リベラルアーツセンター教授	上田 紀行
	副学長 理事・ 総括補佐等	理事・副学長(教育・国際担当) 特別補佐	里 達雄	一般社団法人日本女子大学教育文化振興機構理事長	蟻川 芳子
		理事・副学長(教育・国際担当) 特別補佐	岡村 哲至	東日本旅客鉄道(株) 監査役	石田 義雄
理事・副学長(教育・国際担当) 特別補佐		安岡 康一	グローバル・テクノロジー・ネットワーク(株) 代表取締役社長	和泉 法夫	
理事・副学長(研究担当) 総括補佐		小田 俊理	独立行政法人国立高等専門学校機構理事長	小畑 秀文	
学長補佐室 学長補佐	学長補佐	丸山 剛司	千代田化工建設(株) 元・社長/会長	関 誠夫	
	学長補佐	大竹 尚登	資源化学研究所長	穂田 宗隆	
	学長補佐	梶原 将	大学院総合理工学研究科教授	内川 恵二	
	学長補佐	真島 豊	大学院理工学研究科工学系長	岸本 喜久雄	
学長 理事・副学長(企画・人事担当)	学長	三島 良直	大学院社会理工学研究科教授	西原 明法	
	理事・副学長(企画・人事担当)	岡田 清	大学院情報理工学研究科教授	渡辺 治	
	理事・副学長(教育・国際担当)	丸山 俊夫	理事・副学長(企画・人事担当)	岡田 清	
	理事・副学長(研究担当)	辰巳 敬	理事・副学長(財務・広報担当)	大谷 清	
	理事・副学長(財務・広報担当)	大谷 清	日本アイ・ビー・エム(株) 相談役、学校法人国際基督教大学理事長	北城 格太郎	
	一般社団法人日本女子大学教育文化振興機構理事長	蟻川 芳子	(株) 村上憲部事務所代表取締役	村上 憲郎	
	東日本旅客鉄道(株) 監査役	石田 義雄	学校法人国際大学副理事長、アクセンチュア(株) 元会長	森 正勝	
	グローバル・テクノロジー・ネットワーク(株) 代表取締役社長	和泉 法夫	渡部法律事務所弁護士	渡部 惇	
	独立行政法人国立高等専門学校機構理事長	小畑 秀文	大学院社会理工学研究科教授	飯島 淳一	
	みのり総合法律事務所弁護士、明治大学研究・知財戦略機構特任教授	清水 潔	大学院理工学研究科工学系教授	佐藤 勲	
	(株) NTTデータ相談役	山下 徹	大学院理工学研究科長	西森 秀稔	
	千代田化工建設(株) 元・社長/会長	関 誠夫	大学院理工学研究科工学系長	岸本 喜久雄	
	独立行政法人情報通信研究機構監事	土井 美和子	大学院生命理工学研究科長	関根 光雄	
	大学院理工学研究科理学系教授	岡 眞	大学院総合理工学研究科長	小田原 修	
精密工学研究所教授	横田 眞一	大学院情報理工学研究科長	米崎 直樹		
副学長・事務局長	丹沢 広行	大学院社会理工学研究科長	武藤 滋夫		
学長 理事・副学長(企画・人事担当)	学長	三島 良直	大学院イノベーションマネジメント研究科長	藤村 修三	
	理事・副学長(企画・人事担当)	岡田 清	理学部長	西森 秀稔	
	理事・副学長(教育・国際担当)	丸山 俊夫	工学部長	岸本 喜久雄	
	理事・副学長(研究担当)	辰巳 敬	生命理工学部長	関根 光雄	
	理事・副学長(財務・広報担当)	大谷 清	資源化学研究所長	穂田 宗隆	
	大学院理工学研究科理学系長	西森 秀稔	精密工学研究所長	新野 秀憲	
	大学院理工学研究科工学系長	岸本 喜久雄	応用セラミックス研究所長	伊藤 満	
	大学院生命理工学研究科長	関根 光雄	原子炉工学研究所長	矢野 豊彦	
	大学院総合理工学研究科長	小田原 修	附属図書館長	高橋 栄一	
	大学院情報理工学研究科長	米崎 直樹	附属科学技術高等学校長	齋藤 義夫	
	大学院社会理工学研究科長	武藤 滋夫	技術部長	伊東 利哉	
	大学院イノベーションマネジメント研究科長	藤村 修三	事務局長	丹沢 広行	
	理学部長	西森 秀稔	総務部長	小島 浩孝	
	工学部長	岸本 喜久雄	財務部長	丸山 浩	
生命理工学部長	関根 光雄	国際部長	加藤 隆行		
資源化学研究所長	穂田 宗隆	学務部長	松本 胤明		
精密工学研究所長	新野 秀憲	研究推進部長	吉野 明		
応用セラミックス研究所長	伊藤 満	施設運営部長	小山 薫		
原子炉工学研究所長	矢野 豊彦	すずかけ台地区事務部長	篠原 岩雄		
学長アドバイザリー ボード 構成員	学長アドバイザリーボード 構成員		学長選考会 構成員	大学院理工学研究科工学系教授	山田 光太郎
				同	岡田 哲男
				大学院理工学研究科工学系教授	須佐 匡裕
				同	山田 明
				大学院生命理工学研究科教授	中村 聡
				同	湯浅 英哉
				大学院総合理工学研究科教授	加藤 雅治
				同	内川 恵二
				大学院情報理工学研究科教授	瀧岡 和夫
				同	渡辺 治
				大学院社会理工学研究科教授	伊藤 謙治
				同	西原 明法
				大学院イノベーションマネジメント研究科教授	比嘉 邦彦
				リベラルアーツセンター教授	上田 紀行
学長アドバイザリー ボード 構成員	学長アドバイザリーボード 構成員		学長選考会 構成員	一般社団法人日本女子大学教育文化振興機構理事長	蟻川 芳子
				東日本旅客鉄道(株) 監査役	石田 義雄
				グローバル・テクノロジー・ネットワーク(株) 代表取締役社長	和泉 法夫
				独立行政法人国立高等専門学校機構理事長	小畑 秀文
				千代田化工建設(株) 元・社長/会長	関 誠夫
				資源化学研究所長	穂田 宗隆
				大学院総合理工学研究科教授	内川 恵二
				大学院理工学研究科工学系長	岸本 喜久雄
				大学院社会理工学研究科教授	西原 明法
				大学院情報理工学研究科教授	渡辺 治
				理事・副学長(企画・人事担当)	岡田 清
				理事・副学長(財務・広報担当)	大谷 清
				日本アイ・ビー・エム(株) 相談役、学校法人国際基督教大学理事長	北城 格太郎
				(株) 村上憲部事務所代表取締役	村上 憲郎
		学校法人国際大学副理事長、アクセンチュア(株) 元会長	森 正勝		
		渡部法律事務所弁護士	渡部 惇		
		大学院社会理工学研究科教授	飯島 淳一		
		大学院理工学研究科工学系教授	佐藤 勲		
		大学院理工学研究科長	西森 秀稔		
		大学院理工学研究科理学系長	岸本 喜久雄		
		大学院生命理工学研究科長	関根 光雄		
		大学院総合理工学研究科長	小田原 修		
		大学院情報理工学研究科長	米崎 直樹		
		大学院社会理工学研究科長	武藤 滋夫		
		大学院イノベーションマネジメント研究科長	藤村 修三		
		理学部長	西森 秀稔		
		工学部長	岸本 喜久雄		
		生命理工学部長	関根 光雄		
		資源化学研究所長	穂田 宗隆		
		精密工学研究所長	新野 秀憲		
		応用セラミックス研究所長	伊藤 満		
		原子炉工学研究所長	矢野 豊彦		
		附属図書館長	高橋 栄一		
		附属科学技術高等学校長	齋藤 義夫		
		技術部長	伊東 利哉		
		事務局長	丹沢 広行		
		総務部長	小島 浩孝		
		財務部長	丸山 浩		
		国際部長	加藤 隆行		
		学務部長	松本 胤明		
		研究推進部長	吉野 明		
		施設運営部長	小山 薫		
		すずかけ台地区事務部長	篠原 岩雄		

# 学部・大学院

## 学部・学科一覧

2014年5月1日現在

### 学部

#### ● 理学部

学 科	学 科 目
数学	数学
物理学	物理学
化学	化学
情報科学	情報科学
地球惑星科学	地球惑星科学

#### ● 工学部

学 科	学 科 目
金属工学	金属工学
有機材料工学	有機材料工学
無機材料工学	無機材料工学
化学工学	化学工学 応用化学
高分子工学	高分子工学
機械科学	機械科学
機械知能システム学	機械知能システム学
機械宇宙学	機械宇宙学
制御システム工学	制御システム工学

#### ● 生命理工学部

学 科	学 科 目			
生命科学	生化学 細胞生物学	生体反応学 発生生物学	情報生体科学 生体物理化学	生物科学
生命工学	生物機能工学 生物化学工学	遺伝子工学 細胞工学	生体材料学 生体システム学	

学 科	学 科 目	
経営システム工学	管理技術	数理システム基礎
電気電子工学	電気電子工学	電子物理工学
情報工学	情報工学	
土木・環境工学	土木・環境工学	
建築学	建築学	
社会工学	都市計画・地域計画 景観デザイン	公共政策 環境・経済システム
国際開発工学	国際開発工学	

研究科・専攻一覧

2014年5月1日現在

大学院

[凡例] \*1…協力講座 \*2…連携講座 \*3…連携教員を置く講座 \*4…客員教員を置く講座

● 理工学研究科

専攻	講座	
数学	代数構造論 代数空間論 幾何学	位相数学 解析学 大域数学
基礎物理学	基礎物理学理論 基礎物理学実験 境界領域基礎物理学	先端領域基礎物理学*2 原子核・素粒子実験*2 少数系物理理論*2
物性物理学	量子物性物理学 統計固体物理学 応用物理学 分子物理学	量子基礎実験 新領域物性物理学 極低温物性物理学 最先端物性物理学*2
化学	分子凝縮系化学 分子化学 有機化学	地球環境化学 火山化学*1
地球惑星科学	地球惑星物理学 地球惑星進化学	太陽系創世学 宇宙探査学
物質科学	物質構造 物質変換	物質設計 物質機能
材料工学	金属物理学 金属化学 材料設計工学	無機機能材料*3 無機環境材料 複合材料
有機・高分子物質	高分子科学 ソフトマテリアル	有機材料工学 NEDO特別講座
応用化学	分子機能設計	化学反応設計
化学工学	プロセス解析 プロセス設計 プロセス操作	化学工学共通 OE-JUST

● 生命理工学研究科

専攻	講座	
分子生命科学	バイオダイナミクス バイオ構造化学	バイオ情報制御学
生体システム	情報・形態形成学 進化・統御学	細胞・発生生物学
生命情報	生命情報医科学 高次生命情報	生命情報工学
生物プロセス	細胞・分子工学 生体分子プロセス	生物機能工学
生体分子機能工学	生体分子物性 生体材料設計	生体機能制御工学
(共通講座)	バイオフィロンティア	

専攻	講座	
機械物理学	熱流体科学 ダイナミクス調和工学 機械システム学	創成工学 構造システム科学*4
機械制御システム	知能工房学*3 材料機能システム学 エネルギー工学 動的システム学	計測制御学 システム制御 地球環境工学
機械宇宙システム	極限熱流体力学 構造設計学	機械創造学*3
電気電子工学	自律システム工学*3 電力エネルギー*3	通信伝送工学*3 光デバイス工学*1
電子物理学	先端電子工学*3 電気電子物性	集積デバイス 量子デバイス物理*1
通信情報工学	先端情報システム*3 高機能集積システム	情報通信システム 知的ネットワーク*1
土木工学	社会基盤工学*4 広域環境工学	国土計画工学*3
建築学	建築基礎学 建築計画学 建築設計学	環境建築学 地域施設計画学*1
国際開発工学	国際環境*3 開発基盤工学	開発産業システム 国際共存*1
原子核工学	原子核エネルギー*1 システム・安全*1 革新炉工学*2	原子燃料システム*1・*3 バックエンド工学*2
(共通講座)	広域理学*4	工学基礎科学

● 総合理工学研究科

専攻	講座	
物質科学創造	環境適応型物質 超機能物質*1	物質ダイナミクス*1 元素機能設計*1
物質電子化学	分子変換 物質エネルギー変換 錯体電子化学*1 触媒電子化学*1	有機電子化学*1 生物電子化学*1 電子分光化学*1 固体物性化学*1
材料物理学	材料構造機能 量子表面 超環境物質合成*1 低負荷物質合成*1 精密構造解析*1 電子活性物質*1	相乗機能物質*1 材料機能評価*1 材料構造設計*1 物質フロンティア*1 元素機能解析*1
環境理工学創造	自然環境 社会環境 環境エネルギー工学*1 環境材料工学*1	環境構造工学*1 環境安全工学*1 環境化学システム*1 環境国際協力*1
人間環境システム	人間環境評価 人間都市計画	ニューフロンティア基礎 景観工学*1
創造エネルギー	エネルギー環境 エネルギー変換システム エネルギー創造	エネルギー環境システム*1 直接変換システム*1 超高輝度光工学*1

● 情報理工学研究科

専攻	講座	
数理・計算科学	計算機支援情報科学 数理科学	計算科学
計算工学	情報統合システム学 計算組織学	ソフトウェア機構学 認知機構学
情報環境学	総合情報環境学 人間環境情報学	情報駆動システム 情報環境設計学

● イノベーションマネジメント研究科

専攻	講座	
技術経営	技術経営戦略 知的財産マネジメント サービスイノベーション	ファイナンス 最先端技術*1
イノベーション	技術経営戦略 知的財産マネジメント	サービスイノベーション ファイナンス

専攻	講座	
化学環境学	環境解析構築 環境プロセス化学 環境分子変換*1 化学プロセス計画*1 高分子プロセス*1	化学環境プロセス設計*1 環境調和分子設計*1 環境微生物工学*1 環境材料化学*1
物理電子システム創造	先端デバイス 新機能デバイス イメージング材料*1 フロンティア物性デバイス*1	フォトニックシステムデバイス*1 知的電子システム*1 物質情報フロンティア*1 集積フォトニクス*1
メカノマイクロ工学	機能創造 極限デバイス*1 先端メカトロニクス*1	先端メカノ材料*1 セキュアマイクロデバイス*1
知能システム科学	知能システム基礎 複雑システム解析 創発システム	知覚認識機構*1 脳情報伝達*1 神経情報演算*1
物理情報システム	未来型情報システム 新機能情報システム 知覚像処理*1 応用像情報*1	感覚情報システム*1 波動応用システム*1 生体情報システム*1
(共通講座)	総合理工学共通	

● 社会理工学研究科

専攻	講座	
人間行動システム	人間開発科学*3 行動システム	教育学 科学技術教育推進*4
価値システム	価値論理 社会数理	決定過程論*3 リベラルアーツ*1
経営工学	開発・生産流通工学 財務経営工学	経営数理・情報 技術構造分析
社会工学	国土・都市計画 公共システムデザイン*3	社会工学基礎
(共通講座)	社会理工学共通	

# 研究所等

## 統合研究院

### ● 統合研究院

本研究院は、資源化学研究所・精密工学研究所・応用セラミックス研究所・原子炉工学研究所・像情報工学研究所・元素戦略研究センターの研究所群と、ソリューション研究機構及びフロンティア研究機構をその構成組織としています。

院長（研究担当理事・副学長）と各構成組織の長らからなる「統合研究院会議」において本研究院の基本的な運営方針を示し、その方針の下に各構成組織が運営されます。

## 附置研究所

### ● 資源化学研究所

資源に関する化学の学理と応用の研究を軸にして、有機化学、無機化学、物理化学、生化学などの基礎化学から、実用展開に不可欠な触媒化学、高分子化学、材料化学などの応用化学、工業を支える化学工学、QOLを維持する医用工学などを対象に、新しい価値を創造する統合資源化学の創成を目指す総合化学研究所として活発に研究しています。

#### 資源循環研究施設

地球資源の有効活用に関する基礎および応用研究を行うとともに、光合成微生物の利用などこれに資する研究を推進しています。

#### 研究部門

- 無機資源
- 新金属資源
- 有機資源
- 生物資源
- 触媒化学
- 高分子材料
- 合成化学
- 分光化学
- 化学システム構築
- プロセスシステム工学
- 無機機能化学
- 集積分子工学
- スマート物質化学

### ● 応用セラミックス研究所

セラミックスを含む先端無機材料と建築構造物の材料・システムなどの基礎科学及び応用に関する研究と教育を行っています。本研究所は、全国共同利用・共同研究拠点「先端無機材料共同研究拠点」に選ばれており、上記両分野の拠点として国内外の研究者と毎年数多くの共同研究を行っています。

#### セキュアマテリアル研究センター

社会の安全・安心のために、壊れ方機能を制御した材料ならびに、資源セキュリティ解決につながる“元素戦略”テーマを中心に研究しています。

#### 研究部門

- セラミックス機能
- セラミックス解析
- 材料融合システム

## 研究施設

### ● 像情報工学研究所

情報の入力から出力に至るさまざまな情報システムのなかで取り扱われる情報を「情報像」として捉える「像情報工学」を理念として、情報の記録、表示、伝達、蓄積、処理、変換等に用いる材料、デバイス、プロセス、システムの開発や、その基礎科学を総合的に研究するわが国唯一の組織として活動を行っています。

### ● フロンティア研究機構

2010年4月に、旧フロンティア研究センターの共同研究部門を継承・改組し、学術研究の新展開を図ることを目的として、学内外と広く連携して組織的に取り組むフロンティア研究を推進することを目的に発足しました。新産業創生の芽となる研究を進めている学内の優れた人材を支援するとともに、これらの活動内容を平易に展示紹介しています。

### ● 精密工学研究所

「精密工学における学理と応用」を理念に1954年に設置された研究所で情報工学、電子工学、機械工学、制御工学、材料工学といった異なる領域の研究者から構成され、分野融合による先端的研究を推進しています。従来の精密工学の枠組みを越えた新たな学術領域を創成すると共に、「ものづくり研究分野」への展開をめざして、社会に貢献しています。

#### フォトニクス集積システム研究センター

高度情報通信ネットワーク社会の持続的発展を支える新しい学術基盤の構築に向け、受動・能動光回路を高密度に集積した光集積回路などの研究が行われています。

#### セキュアデバイス研究センター

人間および社会の安全安心を支援するデバイス・機器・システムの開拓をめざしてハード、ソフト、システムの観点から最先端の研究を進めています。

#### 研究部門

- 知能化学
- 極微デバイス
- 有機デバイス
- 高機能化システム
- 先端材料
- 共通

### ● 原子炉工学研究所

「原子炉工学に関する学理及びその応用の研究」を理念とし、近年は、ミッション主導型研究として「革新的原子カシステム」「アクチノイド・マネージメント」「グローバル原子力セキュリティ」および「高度放射線医療」の各研究を推進すると共に、基礎基盤となる研究を推進しています。さらに、福島原発事故の収束に向けた研究を進めています。

#### 原子力国際共同研究センター

原子力の平和利用と核不拡散の両立を目指して、科学技術に立脚した原子力セーフティ・セキュリティに寄与する国際共同研究を進めています。

#### 研究部門

- エネルギー工学
- 物質工学
- システム・安全工学

### ● ソリューション研究機構

ソリューション研究機構では、本学の職員及び学外の研究者等が共同して、近い将来に実現すべき社会・産業課題を設定し学内外と広く連携して取り組む組織的研究（ソリューション研究）を進めています。課題に即して機構内に先進エネルギー国際（AES）研究センター、社会情報流通基盤（ASIST）研究センターや研究プロジェクトが設けられています。

### ● 元素戦略研究センター

「元素戦略」は資源の乏しい我が国の重要な戦略であり、この研究を実施する組織として誕生しました。MCESでは文部科学省「元素戦略プロジェクト＜研究拠点形成型＞」の「東工大元素戦略拠点」と科学技術振興機構「ACCEL細野エレクトロイドプロジェクト」が運営されています。2015年に新棟が竣工し、世界初の元素戦略専用施設となります。

## 附属高校

### ● 附属科学技術高等学校

東京工業大学附属科学技術高等学校は、スーパーサイエンスハイスクール指定校として研究・開発した教育システムを定着させ、科学技術を志向する全人的教育を目指します。また、本学と一体となった理工学教育のあり方を

求め、その一環として本学入学者に特別枠を設け、別途の選抜による受験も可能としています。

学科名	入学定員	1 学年		2 学年		3 学年		合 計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	計
科学・技術科	200	159	34					159	34	193
材料科学・環境科学・バイオ技術分野				30	10	21	18	51	28	79
情報・コンピュータサイエンス分野				33	2	32	1	65	3	68
システムデザイン・ロボット分野				37	3	33	7	70	10	80
エレクトロニクス・エネルギー・通信分野				34	6	37	2	71	8	79
立体造形・デジタルデザイン分野				30	8	25	10	55	18	73
計	200	159	34	164	29	148	38	471	101	572

## 附属図書館

### ● 附属図書館

附属図書館は、理工系外国雑誌を中心とした専門性の高い蔵書を整備して、学内外の利用に供しています。電子図書館機能の拡充にも取り組んでおり、

電子ジャーナルをはじめとして、インターネットを介して豊富なサービスを提供しています。2011年7月、大岡山地区に新しい図書館が全面開館しました。

#### 蔵書数（図書）

2014年4月1日現在（冊数）

区 分	本館 (大岡山地区)	分館 (すずかけ台地区)	計
和 書	277,950	46,145	324,095
洋 書	379,653	100,762	480,415
計	657,603	146,907	804,510

#### 蔵書数（雑誌）

2014年4月1日現在（種類数）

区 分	本館 (大岡山地区)	分館 (すずかけ台地区)	計
和 書	2,655	702	3,357
洋 書	11,420	2,007	13,427
計	14,075	2,709	16,784

#### 電子資料

2014年4月1日現在（点数）

区 分	電子ジャーナル	電子ブック	データベース
国内資料	480	10	1
外国資料	12,086	14,763	8

#### 2013年度利用状況

区 分	本館 (大岡山地区)	分館 (すずかけ台地区)	計
入館者数	261,478	41,682	303,160
館外貸出冊数	77,669	23,499	101,168

## 保健管理センター

### ● 保健管理センター

本学における保健管理に関する専門的業務を行っています。医師、カウンセラー、保健・医療専門職スタッフが、健康診断の実施や日頃の健康相談、カ

ウンセリング、また安全衛生に関する研修や講習会などを通じて、学生および職員の心身の健康の保持増進を支援しています。



学内共同研究教育施設

● 学術国際情報センター

本学の研究教育支援のため、スパコン、ICカード認証システム、全学メール、学内ネットワーク等の情報基盤、ソフトウェア包括契約等を提供しています。情報基盤共同利用（スパコン産業利用を含む）、HPCI、国際共同研究・国際協働も行っています。

● 火山流体研究センター

草津白根火山をはじめとする全国の活動的火山において、化学的および物理的な方法を用いて火山学の調査研究をすすめています。また付属する草津白根火山観測所は、観測実習の場として学生に利用されています。

● 量子ナノエレクトロニクス研究センター

当センターは、ナノテクノロジーとそれによる新しい物理をもとにした新デバイスの研究、ナノスケール加工技術の最先端の開拓と応用、量子工学による光・電子デバイスの研究成果を産業に結びつけることを目指しています。

● リベラルアーツセンター

本学全学科目における文系科目の一層の充実を図るとともに、文系分野のリベラルアーツ教育を推進するために活動しています。センター教員はその時代を代表する知性の持ち主であり、その講義や演習は学生に深い感銘を与えています。

● 放射線総合センター

学内の放射性同位元素、放射線発生装置及び表示付認証機器を利用する者の教育研究を支援するとともに、安全管理、教育訓練の実施等全学の放射線安全管理の中心的役割を担っています。

共通施設

● 教育学工学開発センター

教育学的手段による教育の改善に関する研究、開発、実践を行っています。特に海外の大学院や国内の高校への講義配信、大学教育を継続的に改善する支援事業、高大連携特別入試のフォローアップ等を運営しています。

● 炭素循環エネルギー研究センター

地球温暖化に対処するためのハイブリッド炭素化学、二酸化炭素隔離および炭素回収エネルギーに関する研究開発の中核を担うことを目的に設置されたセンターです。化学専攻・機械系専攻との密接な連携のもと人材育成にも貢献しています。

● 国際交流会館

本学の国際交流を支援するために設置された、外国人研究者用の宿泊施設です。大岡山キャンパスの南端にあり、単身室が73室、夫婦室が15室、家族室が12室あります。7泊8日から1年間まで利用することができます。

● 建築物理研究センター

建築構造物の安全性の向上のため、主要構造材料の力学的特性、物理的性質の解明、構造部材の力学的挙動の解明、及び、これらの部材要素を組み合わせで作られる建築構造物の耐震・耐火・耐風に関する基礎的研究を行うことを目的としています。

● キャンパス・イノベーションセンター

田町地区キャンパスイノベーションセンター（CIC）では、本学イノベーションマネジメント研究科、社会人教育院等が教育・研究を行っています。また、産官学連携等を目的に、国立・公立・私立大学20校が入居し活動しています。

● ものづくり教育研究支援センター

ものづくり教育とそのための研究及び地域連携を全学横断的に支援することを目的に設置されている。在学生の教育・研究での利用だけでなく、サークル活動支援、近隣や高校生等のものづくり活動の啓発拠点としても活発に活動している。

● エージェントベース社会システム科学研究センター

産学官が有機的に連携し、エージェントベース社会シミュレーション（ABSSS）による社会経済における諸問題解決のための研究推進および高等教育プログラムの策定と普及を行っています。

● 教育施設環境研究センター

学校施設をはじめとし、教育・学術・スポーツ・文化施設及びそれらを取り巻く環境について、創造的な施設と環境の形成を目指し、社会の進展に貢献しうる機能的、効果的な利用を促進するため、施設環境計画に関する総合的な研究を推進しています。

● 留学生センター

留学生に対する日本語と日本事情教育、相談業務、更に本学からの海外への留学の促進と支援を主な任務としています。実際の教育や指導だけでなく、それらがより有効で意味のあるものとなるように、調査研究にも力を入れています。

● 外国語研究教育センター

言語一般及び個別言語について基礎理論研究及び応用研究を行い、言語コミュニケーション理論の発展及び異文化理解の深化を目指すとともに、本学における新しい言語教育システムの確立を図っています。

● バイオ研究基盤支援総合センター

最先端の生命科学研究の推進と支援のため、研究部門と基盤部門から構成されています。基盤部門では、実験動物の飼育・管理、遺伝子実験の教育・研究支援を行っています。研究部門では、タンパク質・ゲノム・RNAの情報解析の研究を行っています。

● 極低温物性研究センター

本学内外の研究者の協力を得て、極低温下における物性及び理工学の基礎研究を行っています。また、寒剤供給や低温技術の提供を通して学内の関連研究を支援しています。

● 理財工学研究センター

近年、金融デリバティブとその価格理論は人類の経済活動に於いて最も重要なものとなった。この分野は数学の最先端が実務に直結する非常に珍しい分野であり、学術界と実業界の連携が必須である。本センターはその目的の為に設立され活動している。

● 地球史資料館

本学が世界28カ国との共同研究を通じて、全地球規模で収集した地球史・生命史にとってきわめて貴重な地球史試料並びに、その研究成果を保存、展示・公開しています。最新の地球・生命像を広く国民に啓蒙しています。

● 創造研究棟

独創的、萌芽的又は学際的な共同研究プロジェクトを機動的に実施する場及び大学院学生等のための実践的研究を行う場として活用することを目的としています。

● 都市地震工学センター

都市の耐震化を進めるための創成・再生・回復技術を統合した新たな都市地震工学研究の推進ならびに震災メカリスク軽減のための技術と戦略を世界各地で実践展開できる研究教育者・防災技術者を育成することを目的としています。

● バイオフロンティアセンター

COEプログラムの精神を受け継ぎ、新規な学際分野の開拓と独創的技術・素材開発を基盤とする医療バイオへの応用を視野に入れた学内外連携研究の体系化を目的に設置され、学術研究の活性化と産学連携による実用化研究を活発に推進しています。

● 分子理工学センター

化学及び関連分野における研究情報交換、国際交流、若手研究者育成を目的にして、シンポジウムをはじめとする活動を行っています。多様な専門の研究者が参加して、今後の各分野での研究活動の発展をめざしています。

共通施設

● 革新的原子力研究センター

地球環境を守り人類の持続的発展を支える革新的原子力システムの研究を行っています。基盤的研究が米国マサチューセッツ工科大学との連携などにより進められている他、第4世代原子力システム国際フォーラムの活動も行っています。

● 学生支援センター

充実した学生生活を送れるよう、相談部門では学生相談室・電話相談デスク・ピアサポート等の窓口を統括するとともに、自律支援部門ではボランティア活動や学勢調査等の学生主体の諸活動を応援して、人間的な成長と交流を促進します。

● 太陽光発電システム研究センター

世界トップレベルの研究拠点として、物理学、化学工学、材料工学、電気・電子工学、電子物理学及びエネルギー工学分野等を融合した革新的研究を実施することにより、次世代の太陽光発電システムを確立することを目的として設置されたものです。

● 東工大蔵前会館

一般社団法人蔵前工業会との共同事業により建設され、教職員・学生・卒業生が一体となって交流・連携を深めると共に、学術上のシンポジウム、学会、公開講座などを幅広く開催し、本学の研究教育の発展及び学術国際交流の推進を担っています。

● 環境エネルギー機構

環境エネルギー分野、約230名の教員の横断的連携・協力により、萌芽的な革新技術を創出すると共に、複雑化したエネルギー・環境の新たな学問領域開拓を目指し、将来のエネルギー・環境問題解決に寄与する技術開発と人材育成を推進します。

● ライフ・エンジニアリング機構

ライフ・エンジニアリング機構にはあらゆる分野の人材が集集し、メディカル、ヘルス、セキュアの3つのテクノロジー領域を掲げ、新たな融合研究開発に取組み、少子高齢化社会に必要なイノベーションを先導することができる人材育成を推進します。

● 異種機能集積研究センター

地球温暖化の回避と社会・産業の持続的な発展に向けた「持続可能な高度情報・エネルギー社会の基盤整備」を目指し、産学連携で展開するための拠点及び最適な研究体制を整備することを目的として設置されています。

研究院等

● 統合研究院

4つの附置研究所と、4つの研究施設を構成組織としています。前掲の解説をご覧ください。

● グローバルリーダー教育院

研究科を横断した修士・博士一貫型の教育体系と一橋大学との連携によって、グローバル社会を牽引するリーダー人材を育成します。本学と一橋大学の学生が異分野を理解しつつ切磋琢磨する「道場」において、俯瞰力、国際性、行動力を磨いています。

● 情報生命博士教育院

生命科学と情報科学の複合領域でグローバルに活躍するリーダー人材を修士・博士一貫型の情報生命博士教育課程を通じて養成します。主分野では第一級の専門性を持ちつつ、副分野の基盤知識と問題解決経験も有する「(ガンマ)型人材を輩出します。

● 地球生命研究所

文部科学省世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）採択拠点。地球の起源・進化の研究から得た初期地球環境を基に、生命起源の謎に迫ることを目標に、地球惑星及び生命科学を融合した生命惑星学を開拓し、世界的研究拠点を目指しています。

● スーパーメカノシステム創造開発センター

多岐に亘る専門分野の技術と知識の創造的結合により、社会で真に必要とされる機械システムの新規開発を行うことを目的に設置されたセンターです。機械システムの創造、学術の深化とともにものづくり人材の育成にも貢献しています。

● 世界文明センター

理工系の学問を学び研究を進めるために不可欠な創造性を育成するために、世界レベルの芸術家や研究者により、学生自らの手で様々な芸術・文化に触れることのできる数多くの文教科目を開講し、高度な最先端の内容を丁寧に教授している。

● 情報系教育研究機構

全学横断的に、情報学の先端あるいは、複合的な研究領域と学問領域を開拓しています。同時にこれらを反映した教育・研究プログラムを企画・実施しています。更に東工大における新たな発展的情報系教育研究組織創出の企画・立案を行っています。

● 社会人教育院

技術革新の著しい進展や産業構造などの変化、および新たな各種ニーズに対応した、社会人の学び直しを推進するため、産業界が求める新たな高度技術や知識の広がりが必要とする人々に、さまざまな継続プログラムを提供しています。

● 先進教育研究機構

中期的又は長期的な観点から、革新的学問分野の創出に資する先進的研究の推進方を検討しています。また、教育研究拠点プログラム事業を継続的推進及び発展させるための拠点として機構の活動をしています。

● 地球データベースセンター

各種データベースの構築と整備、異種データ統合化技術の開発、TSUBAMEを利用した高度な解析を達成するための技術開発等により、先端的な融合領域研究を加速度的に推進し、研究・産業応用等を活性化する起点となることを目的とします。

● ナノサイエンス・量子物理学国際研究センター

ナノサイエンスおよびそれを支える量子物理学は、今世紀の基盤的重要研究領域である。当センターでは、これら領域における世界最先端の研究活動展開に加え、若手研究者の育成とセミナー等の開催による研究交流拠点としての活動を展開している。

● 博物館

本学創設以来130余年の科学・技術における教育や研究の歴史的な成果や記録を収集・保存し、その価値の調査と活用方法の検討を行い、展示・発信を行っています。また、併設する資史料館では歴史的に重要な法人文書の保存・活用を進めています。

● 環境エネルギー協創教育院

環境とエネルギー分野において高い専門性を有し、時空間的にその形態を変えていく問題に対する俯瞰力、自立的課題抽出・解決力、及び国際的リーダーシップ力を兼ね備え、イノベーションを牽引できる2S×3E時代を担う人材を養成します。

● グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント教育院

「人類の生存基盤を脅かす核拡散、核テロ、大規模な原子力災害等のグローバルな原子力危機の分野」において、高い国際交渉能力を有する国際的リーダーとして活躍する人材「グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント」を養成します。

● イノベーション人材養成機構

学内キャリア支援プログラムを統合し、2013年度に全学組織として設置されたキャリア教育機構です。想定される進路に対応した3つの教育院を設置し、キャリアプランに応じた意識涵養、実地研修、マッチング機会の提供などを実施します。



# 教職員・学生

## 教職員・学生数

2014年5月1日現在

### 教職員数

役員	学長	理事・副学長	監事	計
学長・理事副学長・監事	1	4	2	7

教員	教授	准教授	講師	助教	教務職員	教諭	養護教諭 実習助手	計
大学院理工学研究科(理学系)	43	38	1	54	2			138
大学院理工学研究科(工学系)	109	99	1	104	1			314
大学院生命理工学研究科	21	19	5	35	2			82
大学院総合理工学研究科	53	42	6	37	2			140
大学院情報理工学研究科	26	26	2	24				78
大学院社会理工学研究科	26	23		24				73
大学院イノベーションマネジメント研究科	8	3		1				12
資源化学研究所	10	12	2	21				45
精密工学研究所	14	13		17				44
応用セラミックス研究所	10	11		9				30
原子炉工学研究所	9	9		9				27
研究施設	12	4		2				18
学内共同教育研究施設等	37	31	3	15	1			87
附属科学技術高等学校						42	5	47
計	378	330	20	352	8	42	5	1,135

職員	事務系	技術技能系	医療系	その他	計
事務職員・技術職員等	458	119	5	1	583

### 非常勤教職員数

教員	特命教授	特任教授	特任准教授	特任講師	特任助教	連携教授	連携准教授	客員教授	客員准教授	その他	計
非常勤教員	8	96	52	12	65	104	43	52	11	12	455

職員	副学長	事務系	技術技能系	医療系	計
非常勤職員(週30時間以上勤務)		477	220	1	698
非常勤職員(週29時間以下勤務)	3	394	158		555
合計	3	871	378	1	1,253

### 研究員等の受入数

部局	客員研究員	受託研究員	民間等 共同研究員	日本学術振興会特別研究員				合計
				PD	DC2	DC1	計	
大学院理工学研究科	8	9	25	21	32	37	90	132
大学院生命理工学研究科		1	3	3	8	6	17	21
大学院総合理工学研究科	4	1	8	9	23	23	55	68
大学院情報理工学研究科	6	1	4	3	5	5	13	24
大学院社会理工学研究科	2			1	6	4	11	13
大学院イノベーションマネジメント研究科		5		1			1	6
資源化学研究所	2		9	1			1	12
精密工学研究所	4			1			1	5
応用セラミックス研究所	2		2	1			1	5
原子炉工学研究所	5		2	1			1	8
研究施設	2	1	1	2			2	6
学内共同教育研究施設等	2		11	1			1	14
合計	37	18	65	45	74	75	194	314

(注) 日本学術振興会特別研究員は、指導教員の所属部局による。また、新規採用及び継続を含む。

### 客員研究員の国または地域別

2013年度延べ受入人数

国または地域		人数	国または地域		人数	国または地域		人数	
アジア	中華人民共和国	30	ヨーロッパ	カナダ	3	ヨーロッパ	リトアニア共和国	1	
	香港	1		メキシコ合衆国	2		ベラルーシ共和国	1	
	大韓民国	14		ブラジル連邦共和国	1		ハンガリー	1	
	インド	12		アルゼンチン共和国	1		ウズベキスタン共和国	3	
	インドネシア共和国	6		ペルー共和国	1		スロバキア共和国	2	
	タイ王国	9		ドイツ連邦共和国	13		ルーマニア	2	
	ベトナム社会主義共和国	4		イタリア共和国	2	カザフスタン共和国	1		
	台湾	6		スペイン	2	ロシア連邦	2		
	日本	2		英国	3	大洋州	オーストラリア共和国	8	
	フィリピン共和国	3		チェコ共和国	0		中東	イラン・イスラム共和国	3
	マレーシア	3		フランス共和国	12			パキスタン・イスラム共和国	1
	ラオス人民民主共和国	1		オーストリア共和国	2			ヨルダン・ハシェミット王国	1
	カンボジア王国	1		スイス連邦	1	イスラエル国		1	
	ネパール連邦民主共和国	1		ギリシャ共和国	1	アフリカ	エジプト・アラブ共和国	6	
バングラデシュ人民共和国	2	トルコ共和国	2	アルジェリア民主人民共和国	1				
ミャンマー連邦共和国	3	フィンランド共和国	2	合計(51カ国)	196				
モンゴル国	1	ポーランド共和国	2						
北米	アメリカ合衆国	11	ブルガリア共和国	2					

教職員・学生数

2014年5月1日現在

学部学生数

学部	学科	入学定員	在学生数										合計	
			1年次		2年次		3年次		4年次		計			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
1類	理学部													
	数学	25			22(0)	2(0)	26(0)	2(0)	38(1)	0(0)	86(1)	4(0)	90(1)	
	物理学	54			54(1)	2(0)	59(1)	4(0)	73(2)	8(0)	186(4)	14(0)	200(4)	
	化学	37			32(0)	4(0)	28(0)	3(1)	40(1)	9(0)	100(1)	16(1)	116(2)	
	情報科学	34			34(0)	2(0)	33(1)	1(0)	52(1)	1(0)	119(2)	4(0)	123(2)	
	地球惑星科学	35			27(0)	2(1)	34(1)	5(0)	44(0)	4(0)	105(1)	11(1)	116(2)	
	教養課程(1年次)		202(3)	18(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	202(3)	18(1)	220(4)	
	計	185	202(3)	18(1)	169(1)	12(1)	180(3)	15(1)	247(5)	22(0)	798(12)	67(3)	865(15)	
	2~6類	工学部												
		金属工学	33			30(0)	3(0)	29(0)	3(0)	40(1)	8(1)	99(1)	14(1)	113(2)
有機材料工学		20			22(1)	1(0)	21(1)	3(0)	25(1)	2(0)	68(3)	6(0)	74(3)	
無機材料工学		30			33(0)	3(0)	31(0)	5(0)	30(0)	4(0)	94(0)	12(0)	106(0)	
化学工学		70			62(0)	6(2)	62(1)	9(0)	84(6)	11(2)	208(7)	26(4)	234(11)	
高分子工学		30			24(0)	7(0)	27(0)	9(0)	31(0)	5(0)	82(0)	21(0)	103(0)	
機械科学		52			54(3)	4(0)	56(4)	1(0)	55(2)	4(0)	165(9)	9(0)	174(9)	
機械知能システム学		40			41(2)	3(0)	37(2)	3(0)	44(2)	3(0)	122(6)	9(0)	131(6)	
機械宇宙学		40			36(2)	4(0)	44(1)	3(0)	47(0)	1(0)	127(3)	8(0)	135(3)	
制御システム工学		43			53(3)	0(0)	49(2)	4(0)	56(4)	3(0)	158(9)	7(0)	165(9)	
経営システム工学		36			35(0)	4(0)	35(1)	3(0)	40(1)	4(1)	110(1)	11(1)	121(2)	
国際開発工学		40			26(10)	3(2)	24(5)	3(3)	36(8)	4(2)	86(23)	10(7)	96(30)	
電気電子工学		82			70(3)	5(0)	79(4)	4(1)	114(7)	4(0)	263(14)	13(1)	276(15)	
情報工学		102			105(3)	8(0)	110(3)	5(0)	126(5)	9(1)	341(11)	22(1)	363(12)	
土木工学					0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)	1(1)	
土木・環境工学		34			30(0)	6(1)	32(1)	2(0)	39(1)	4(0)	101(2)	12(1)	113(3)	
建築学		45			31(0)	14(1)	28(1)	15(0)	40(1)	18(0)	99(2)	47(1)	146(3)	
社会学		36			23(0)	7(0)	34(0)	5(0)	42(0)	7(1)	99(0)	19(1)	118(1)	
教養課程(1年次)		20*	708(29)	92(10)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	708(29)	92(10)	800(39)	
計		733	708(29)	92(10)	675(27)	78(6)	698(26)	77(4)	850(39)	91(8)	2,931(121)	338(28)	3,269(149)	
7類	生命理工学部													
	生命科学	75			48(0)	9(1)	59(0)	10(2)	75(1)	10(0)	182(1)	29(3)	211(4)	
	生命工学	75			61(0)	17(0)	60(0)	23(1)	64(2)	28(0)	185(2)	68(1)	253(3)	
	教養課程(1年次)	10*	134(0)	29(3)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	134(0)	29(3)	163(3)	
	計	150	134(0)	29(3)	109(0)	26(1)	119(0)	33(3)	139(3)	38(0)	501(3)	126(7)	627(10)	
合計		1,068	1,044(32)	139(14)	953(28)	116(8)	997(29)	125(8)	1,236(47)	151(8)	4,230(136)	531(38)	4,761(174)	

(注) \*は第3年次編入学定員で1,068の外数。( )内は外国人留学生数で、左側の数字の内数。

学部学生数(類別)

学部	学科	男	女	合計
理学部	第1類	202	18	220
工学部	第2類	78	18	96
	第3類	101	21	122
	第4類	227	17	244
生命理工学部	第5類	218	14	232
	第6類	84	22	106
	第7類	134	29	163
合計		1,044	139	1,183

大学院生数

研究科	専攻名	入学定員	修士課程						修士総合計	入学定員	博士課程						博士総合計	修士・博士合計			
			1年次		2年次		計				1年次		2年次		3年次				計		
			男	女	男	女	男	女			男	女	男	女	男	女			男	女	
理工学研究科	数学	22	20(1)	0	28	0	48(1)	0(0)	48(1)	8	1	1	4	1(1)	10	0	15(0)	2(1)	17(1)	65(2)	
	基礎物理学	23	24(3)	2	23	4(1)	47(3)	6(1)	53(4)	8	15(2)	1	6(1)	1(1)	13	0	34(3)	2(1)	36(4)	89(8)	
	物性物理学	35	33	2	32(1)	2	65(1)	4(0)	69(1)	12	3	0	6(1)	1	7	0	16(1)	1(0)	17(1)	86(2)	
	化学	41	35	4(1)	34	11	69(0)	15(1)	84(1)	12	5	2	12	1(1)	18(1)	5(2)	35(1)	8(3)	43(4)	127(5)	
	地球惑星科学	19	15	4	13	6	28(0)	10(0)	38(0)	7	6	2(1)	3	3	10(1)	2	19(1)	7(1)	26(2)	64(2)	
	物質科学	32	34(2)	3	34(3)	6	68(5)	9(0)	77(5)	10	9(1)	3(1)	6(1)	1	4	1	19(2)	5(1)	24(3)	101(8)	
	材料工学	43	45(6)	6(1)	44(1)	7(3)	89(7)	13(4)	102(11)	13	12(4)	3(2)	10(4)	1(1)	9(5)	2(2)	31(13)	6(5)	37(18)	139(29)	
	有機・高分子物質	51	53(5)	9(1)	51(1)	10(4)	104(6)	19(5)	123(11)	15	8(3)	2(2)	11(4)	7(3)	17(4)	4(2)	36(11)	13(7)	49(18)	172(29)	
	応用化学	27	22	4	21	5(2)	43(0)	9(2)	52(2)	7	3	0	9	0	2	0	14(0)	0(0)	14(0)	66(2)	
	化学工学	28	28(2)	4(3)	34(1)	1	62(3)	5(3)	67(6)	9	5(3)	1	4(1)	3(3)	3(2)	0	12(6)	4(3)	16(9)	83(15)	
	機械物理学	44	47(3)	3(2)	44(3)	2	91(6)	5(2)	96(8)	12	2(1)	0	3(1)	1(1)	1	1	6(2)	2(1)	8(3)	104(11)	
	機械制御システム	52	57(7)	1	63(9)	4(3)	120(16)	5(3)	125(19)	15	9(4)	2(1)	5(1)	2(1)	12(8)	1(1)	26(13)	5(3)	31(16)	156(35)	
	機械宇宙システム	29	26(1)	2(2)	31(3)	2	57(4)	4(2)	61(6)	9	5(5)	0	7(3)	1	6(2)	1(1)	18(10)	2(1)	20(11)	81(17)	
	電気電子工学	35	35(1)	0	40(3)	3(1)	75(4)	3(1)	78(5)	13	9(1)	0(1)	13(4)	0	11(7)	2(2)	33(12)	2(3)	35(15)	113(20)	
	電子物理学	36	42(8)	0	45(3)	3(1)	87(11)	3(1)	90(12)	12	9(3)	0	10(5)	0	18(10)	0	37(18)	0(0)	37(18)	129(30)	
集積システム		0	0	8(3)	0	8(3)	0(0)	8(3)		0	0	2(1)	0	16(10)	3(3)	18(11)	3(3)	21(14)	29(17)		
通信情報工学	32	31(1)	2	34(3)	0	65(4)	2(0)	67(4)	10	2(1)	0	2(1)	0	0	0	4(2)	0(0)	4(2)	71(6)		
土木工学	27	23(4)	9(4)	22(5)	17(5)	45(9)	26(9)	71(18)	8	14(11)	5(2)	4(1)	4(4)	5(4)	1(1)	23(16)	10(7)	33(23)	104(41)		
建築学	36	33(6)	11(2)	38(6)	16(3)	71(12)	27(5)	98(17)	11	7(1)	2(1)	4	1	6(2)	1	17(3)	4(1)	21(4)	119(21)		
国際開発工学	26	30(12)	7(6)	26(8)	12(8)	56(20)	19(14)	75(34)	9	6(2)	3(2)	9(4)	7(5)	7(5)	5(5)	22(11)	15(12)	37(23)	112(57)		
原子核工学	26	27(4)	4	26(5)	2	53(9)	6(0)	59(9)	12	5	2(2)	8(4)	1(1)	10(5)	5(3)	23(9)	8(6)	31(15)	90(24)		
計	664	660(66)	77(22)	691(58)	113(31)	1,351(124)	190(53)	1,541(177)	212	135(42)	29(15)	138(37)	36(22)	185(66)	34(22)	458(145)	99(59)	557(204)	2,098(381)		
生命理工学研究科	分子生命科学	29	24(2)	8(1)	20	9(2)	44(2)	17(3)	61(5)	8	4	2(2)	6(1)	1(1)	6	3(2)	16(1)	6(5)	22(6)	83(11)	
	生体システム	26	26(3)	2(1)	21	7(3)	47(3)	9(4)	56(7)	9	1	4(1)	4	4(1)	8(1)	6(2)	13(1)	14(4)	27(5)	83(12)	
	生命情報	31	25(1)	6	25(2)	7(3)	50(3)	13(3)	63(6)	9	4(1)	1	9	2	8(1)	1	21(2)	4(0)	25(2)	88(8)	
	生物プロセス	30	27(3)	9(4)	28(1)	7	55(4)	16(4)	71(8)	7	5(1)	0	8(2)	0	7(3)	4	20(6)	4(0)	24(6)	95(14)	
	生体分子機能工学	30	23(1)	11(1)	29(1)	4	52(2)	15(1)	67(3)	11	2(1)	1(1)	3	1(1)	7	3(1)	12(1)	5(3)	17(4)	84(7)	
	計	146	125(10)	36(7)	123(4)	34(8)	248(14)	70(15)	318(29)	44	16(3)	8(4)	30(3)	8(3)	36(5)	17(5)	82(11)	33(12)	115(23)	433(52)	
	総合理工学研究科	物質科学創造	44	42(4)	8(1)	43(1)	4	85(5)	12(1)	97(6)	22	11(2)	1	12(2)	6(3)	16(1)	4(1)	39(5)	11(4)	50(9)	147(15)
		物質電子化学	48	43	10(2)	45	9(1)	88(0)	19(3)	107(3)	20	25(10)	2(2)	11(2)	5(4)	16(5)	3(2)	52(17)	10(8)	62(25)	169(28)
		材料物理学	43	42(2)	0	42(1)	6(1)	84(3)	6(1)	90(4)	19	3	4(1)	3	0	11(3)	2(2)	17(3)	6(3)	23(6)	113(10)
		環境理工学創造	40	43(14)	14(10)	40(7)	6(2)	83(21)	20(12)	103(33)	26	9(7)	5(4)	11(7)	7(6)	8(3)	4(3)	28(17)	16(13)	44(30)	147(63)
人間環境システム		44	24	11	36	13	60(0)	24(0)	84(0)	18	6(2)	0	5	0	13(3)	4(2)	24(5)	4(2)	28(7)	112(7)	
創造エネルギー		41	41(4)	4(1)	43(4)	3	84(8)	7(1)	91(9)	17	7(2)	0	9(4)	0	12(3)	1	28(9)	1(0)	29(9)	120(18)	
化学環境学		40	33(2)	11(2)	41(1)	4	74(3)	15(2)	89(5)	16	9(4)	1	12(1)	2(2)	10(2)	2(2)	31(7)	5(4)	36(11)	125(16)	
物理電子システム創造		46	49(6)	1	46(8)	5	95(14)	6(0)	101(14)	23	14(2)	0									

教職員・学生数

2014年5月1日現在

研究生等

学部・研究科	科目等履修生		研究生(国費)		研究生(私費)		海外交流学生		海外訪問学生		日本語研修生		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
理学部	11 (0)	1 (0)			0 (0)	0 (0)							11 (0)	1 (0)
工学部	17 (0)	5 (0)			0 (0)	0 (0)							17 (0)	5 (0)
生命理工学部	1 (0)	1 (0)			0 (0)	0 (0)							1 (0)	1 (0)
理工学研究科	3 (0)	2 (0)	2 (2)	1 (1)	18 (10)	4 (2)	36 (36)	12 (12)	3 (3)				62 (50)	19 (15)
生命理工学研究科	0 (0)	0 (0)			2 (1)	2 (2)		4 (4)					2 (0)	6 (6)
総合理工学研究科	3 (0)	0 (0)	1 (1)		13 (8)	5 (4)	6 (6)	1 (1)					23 (17)	6 (4)
情報理工学研究科	0 (0)	0 (0)	2 (2)		2 (1)	1 (0)	10 (10)	1 (1)	1 (1)				15 (14)	2 (1)
社会理工学研究科	2 (0)	0 (0)			1 (0)		5 (5)	1 (1)					8 (5)	1 (1)
イノベーションマネジメント研究科	3 (0)	1 (0)			0 (0)	1 (0)							3 (0)	2 (0)
資源化学研究所	0 (0)	0 (0)			0 (0)		1 (1)		1 (1)				2 (2)	0 (0)
精密工学研究所	0 (0)	0 (0)			1 (1)	2 (2)	5 (5)	1 (1)					6 (7)	3 (3)
応用セラミックス研究所	0 (0)	0 (0)			1 (1)	1 (1)	1 (1)						2 (2)	1 (1)
原子炉工学研究所	0 (0)	0 (0)			0 (0)	1 (1)	2 (2)	2 (2)					2 (2)	3 (3)
像情報工学研究所	0 (0)	0 (0)	1 (1)		2 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)					5 (4)	2 (2)
その他*	0 (0)	0 (0)			2 (2)	3 (3)	2 (2)	1 (1)			18 (18)	6 (6)	22 (22)	10 (10)
合計	40 (0)	10 (0)	6 (6)	1 (1)	42 (25)	21 (16)	70 (70)	24 (24)	5 (5)	0 (0)	18 (18)	6 (6)	181 (125)	62 (46)

\*は留学生センター等学内共同研究教育施設を含む。( )内は留学生で左側の数字の内数

国または地域別留学生数

国または地域	学部	修士	博士	専門職学位	研究生等	計
中華人民共和国	80	191	167	3	56	497
台湾		4	9		3	16
大韓民国	32	28	48		3	111
インド	1	4	1		4	10
インドネシア共和国	11	28	31		13	83
タイ王国	6	52	60	2	13	133
ベトナム社会主義共和国	14	17	17			48
マレーシア	16	12	21	1	1	51
モンゴル国	3	5	4		1	13
カンボジア王国	1	1	4			6
シンガポール共和国	1	1	1		2	5
スリランカ民主主義共和国	2	2	7			11
ネパール連邦民主共和国	2	5	2		1	10
バングラデシュ人民共和国	1	3	3			7
ミャンマー連邦共和国		1	2			3
パキスタン・イスラム共和国		1	3			4
ブルネイ・ダルサラーム国		1				1
フィリピン共和国		3	14		4	21
パレスチナ自治政府			2			2
ブータン王国			1			1
アメリカ合衆国		8	6		4	18
カナダ		2	3		1	6
ブラジル連邦共和国	3	1	4		3	11
ジャマイカ		2				2
メキシコ合衆国		2	3		2	7
コロンビア共和国		1	1	1		3
アルゼンチン共和国			1		1	2
チリ共和国					2	2
キューバ共和国			1		1	2
ホンジュラス共和国				1	1	1
ペルー共和国			1		1	1
コスタリカ共和国			1		1	1
イタリア共和国		1			4	5
オーストリア共和国		1			1	1
オランダ王国			1		4	5
カザフスタン共和国		2	1			3

国または地域	学部	修士	博士	専門職学位	研究生等	計
スウェーデン王国		2	3	1	7	13
スペイン		1	1			2
デンマーク王国		2				2
フランス共和国			2		6	8
ハンガリー		1				1
ブルガリア共和国		1			1	2
スイス連邦					5	5
セルビア共和国		1				1
リトアニア共和国		1				1
英国		1	1	1		3
ドイツ連邦共和国			2	1	6	9
ノルウェー王国					4	4
フィンランド共和国			1		4	5
ポーランド共和国			2		2	4
ロシア			2		1	3
ルーマニア			2			2
オーストラリア連邦		3	1		2	6
エジプト・アラブ共和国		2	1		6	9
南アフリカ共和国			2		2	2
ウガンダ共和国		1			1	1
ガーナ共和国		1			1	1
セネガル共和国		1	1			2
チュニジア共和国		1			1	1
タンザニア連合共和国		1			1	1
アルジェリア民主人民共和国			7			7
エチオピア連邦民主共和国			1		1	1
カメルーン共和国			1		1	1
ケニア共和国			2		2	2
イラン・イスラム共和国	1	1	3		1	6
アラブ首長国連邦			1		1	1
シリア・アラブ共和国			3		3	3
トルコ共和国		5	5			10
イスラエル国					1	1
イラク共和国					1	1
合計	174	405	464	10	171	1,224

入学状況

2014年5月1日現在

入学状況

区分	理学部	工学部					生命理工学部	計
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類	
志願者数	802	290	490	1,088	949	547	911	5,077
募集人員	185	85	108	201	201	95	153	1,028
入学者数	197	92	114	233	214	102	156	1,108

区分	修士課程						計
	理工学研究科	生命理工学研究科	総合理工学研究科	情報理工学研究科	社会理工学研究科	イノベーションマネジメント研究科	
志願者数	1,114	192	996	198	204	63	2,767
募集人員	664	146	494	116	124	40	1,584
入学者数	668	151	473	124	105	29	1,550

区分	博士後期課程						計
	理工学研究科	生命理工学研究科	総合理工学研究科	情報理工学研究科	社会理工学研究科	イノベーションマネジメント研究科	
志願者数	177	26	158	23	34	11	429
募集人員	212	44	219	38	44	10	567
入学者数	107	17	94	9	14	7	248

学部入学生の出身高校の所在地

地域	都道府県	入学者数	地域	都道府県	入学者数	地域	都道府県	入学者数
北海道	北海道	22	北陸	石川県	10	中国・四国	岡山県	5
東北	青森県	2		福井県	1		広島県	7
	岩手県	3		山梨県	8		山口県	0
	宮城県	2	長野県	7	徳島県		1	
	秋田県	2	岐阜県	6	香川県		3	
	山形県	2	静岡県	16	愛媛県	4		
関東	福島県	6	愛知県	36	高知県	7		
	茨城県	31	近畿	三重県	6	福岡県	15	
	栃木県	13		滋賀県	2	佐賀県	4	
	群馬県	8		京都府	2	長崎県	5	
	埼玉県	72		大阪府	6	熊本県	6	
千葉県	78	兵庫県		13	大分県	2		
北陸	東京都	422	奈良県	2	宮崎県	2		
	神奈川県	186	和歌山県	0	鹿児島県	9		
	新潟県	7	中国・四国	鳥取県	0	沖縄県	5	
富山県	6	島根県		1	合計	1,053		



進路状況・学位授与数

2013年度

学部の就職状況

学部	卒業生数	製造業	非製造業	教員	公務員	その他*	進学者数
理学部	191		14	2	1	10	164
工学部	786	14	41		7	19	705
生命理工学部	149	1	6			2	140
計	1,126	15	61	2	8	31	1,009

(注) \*は、非正規雇用の職員などを含む。

修士の就職状況

研究科	卒業生数	製造業	非製造業	教員	公務員	その他*	進学者数
理工学研究科	718	363	201	3	15	21	115
生命理工学研究科	135	65	42	2	1	7	18
総合理工学研究科	527	241	168	1	12	22	83
情報理工学研究科	120	28	75	1	1	4	11
社会理工学研究科	118	20	74	1	5	9	9
イノベーションマネジメント研究科	37	10	24	1		1	1
計	1,655	727	584	9	34	64	237

(注) \*は、非正規雇用の職員などを含む。

博士の就職状況

研究科	卒業生数	製造業	非製造業	教員	公務員	その他*
理工学研究科	173	51	33	20	4	65
生命理工学研究科	31	10	5	2		14
総合理工学研究科	127	33	22	14	2	56
情報理工学研究科	29	5	9	6		9
社会理工学研究科	29	2	6	2		19
イノベーションマネジメント研究科	7	1		1		5
計	396	102	75	45	6	168

(注) \*は、ポストドクター、非正規雇用の職員などを含む。

博士学位授与数

研究科	課程博士					論文博士				
	理学	工学	学術	技術経営	計	理学	工学	学術	技術経営	計
理工学研究科	41	90	18		149		5			5
生命理工学研究科	14	18	1		33					0
総合理工学研究科	23	96	7		126		1			1
情報理工学研究科	6	15	5		26		1			1
社会理工学研究科	1	10	5		16		1	2		3
イノベーションマネジメント研究科				4	4					0
計	85	229	36	4	354	0	8	2	0	10

教育プログラム

学部教育プログラム

● 四大学連合複合領域コース

東京医科歯科大学、一橋大学、東京外国語大学、東京工業大学は、四大学連合憲章を締結し、相互の交流と教育課程の充実を図ることを目的として、複合領域コースを設置しています。在学中にコースが定める科目の所要単位を修得し合格した場合に、コース修了が認定されます。

● 理工系学生能力発見・開発プロジェクト

学生支援センター自律支援部門のもとで、創造性の育成、国際的リーダーを育成するために、シンポジウムや特別講義の企画・実施、学会参加等、学生が主体的に活動する教育プログラムです。本プログラムは、単位認定にはなりません、学部生のトップアップ教育を推進する事業です。

● グローバル理工系人育成コース

同コースに所属する学生は、学科の標準課程の履修に加え、4つのプログラムにより、(1) 国際意識、(2) 英語力・コミュニケーション力、(3) 異文化理解力、チームワーク力、課題発見・解決力を高め、(4) 海外留学を実践し、所要の要件を満たした場合に、コース修了が認定されます。

区分	履修者
四大学連合複合領域コース	251
グローバル理工系人育成コース	498

2014年5月1日現在

大学院教育プログラム

● 博士一貫教育プログラム

次世代を担う人間力を兼ね備えた高度技術者及び高度学術研究者の育成を図り、学術性、創造性と国際性を備え21世紀の社会及び産業の発展に貢献する優秀な人材(博士)を輩出することを目的にイノベーション人材養成機構の取組のひとつとして実施するプログラムです。

● デュアルディグリープログラム

博士後期課程に在籍する大学院生がイノベーションマネジメント研究科専門職大学院にも所属し、それぞれの学位を取得するプログラムであり専攻分野について、独創的研究や自立して研究活動を行い、高度な専門性を担うため深い学識や卓越した能力を修得させるプログラムです。

● 大学院特別教育研究コース

大学院の教育研究の高度化及び多様化に資するため、研究科又は専攻を越えて、横断的かつ機動的な教育拠点を編成しプロジェクト的に大学院課程の先端的教育及び実務的人材養成を行うことを目的として設置するプログラムです。

● 東工大ー清華大 大学院合同プログラム

本学と清華大学(中華人民共和国)が共同で大学院の学生教育を行い、日本語、中国語及び英語の素養を持ち、日中双方の文化・習慣に通暁した優れた理工系の人材を養成し、両国の化学技術及び産業経済の発展に資することを目的としたプログラムです。

区分	修了者
博士一貫教育プログラム	21
デュアルディグリープログラム	4
大学院特別教育研究コース	116
東工大ー清華大 大学院合同プログラム	14

2013年度

国際大学院プログラム

● 国際大学院プログラム

国際大学院プログラムは講義を全て英語で提供するプログラムです。履修する専門分野は様々ですが、多くは国際的課題となっている分野を専門とするコースにおいて、関連する複数の専攻が教育を実施します。専門以外にも、

区分	修士課程	博士後期課程	計
理工学研究科	49	39	88
生命理工学研究科	10	5	15
総合理工学研究科	46	32	78
情報理工学研究科	9	5	14

教育、文化などの講義、日本語講座を準備し、修了後、日本で職を求めると学生が、日本社会で活躍できるよう工夫が施されています。また、特に優秀な学生には文部科学省国費奨学金が与えられます。

区分	修士課程	博士後期課程	計
社会理工学研究科	2	2	4
イノベーションマネジメント研究科	0	1	1
計	116	84	200

2014年5月1日現在

研究プログラム

特色ある研究プログラム

● WPI拠点  
地球生命研究所 (ELSI)

文部科学省世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI\*) 採択拠点。地球の起源・進化の研究から得た初期地球環境を基に、生命起源の謎に迫ることを目標に、地球惑星及び生命科学を融合した生命惑星学を開拓し、世界的研究拠点を目指す。

期 間	2012.10.29 ~ 2023.3.31
代表研究者	廣瀬 敬

(注) \*World Premier International Research Center

● 元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>  
東工大元素戦略拠点 (TIES)

文部科学省元素戦略プロジェクト<研究拠点形成型>における日本で唯一の電子材料領域拠点。日本の産業競争力の強化のため、多存元素を駆使して有用な機能を実現し、レアアース類を用いない代替材料・新奇機能性材料の開発を目指す。

期 間	2012.6.29 ~ 2023.3.31
代表研究者	細野 秀雄

● 戦略的創造研究推進事業 (ERATO型)  
彌田超集積材料プロジェクト

JST戦略的創造研究推進事業 (ERATO) 採択拠点。各種材料に適用できるナノ・マイクロスケールのテンプレートプロセスを開発し、異種材料の精密な配置・配列を実現し、各材料間の相互作用を設計制御した超集積材料の創出を目指す。

期 間	2010.10.16 ~ 2016.3.31
代表研究者	彌田 智一

寄附講座・寄附研究部門

件名	設置期間	設置部局
電子行政システムケア工学 (NTTデータ) 寄附研究部門	2007.10.1 ~ 2011.9.30 2011.10.1 ~ 2013.9.30 2013.10.1 ~ 2014.9.30	情報工学研究所
東京工業大学創立130周年記念「くるなび」食の未来創成寄附講座	2010.10.1 ~ 2014.9.30 2014.10.1 ~ 2016.9.30	イノベーション マネジメント研究科
鉄道の技術イノベーションと標準化 (JR東日本寄附講座)	2011.1.1 ~ 2015.12.31	理工学研究科
量子生命科学技術創生寄附講座	2011.4.1 ~ 2016.3.31	生命理工学研究科
国際原子力人材育成 (日立GEニュークリア・エナジー) 寄附講座	2011.4.1 ~ 2014.3.31 2014.4.1 ~ 2016.3.31	理工学研究科

イノベーション研究推進体

研究課題	名称	代表者
グリーンイノベーションの推進	付加価値リモートセンシング	学術国際情報センター 教授 山口 雅浩
グリーンイノベーションの推進	光機能材料デザイン研究推進体	大学院理工学研究科 教授 腰原 伸也
グリーンイノベーションの推進	最先端無機材料	フロンティア研究機構 教授 原 亨和
ライフイノベーションの推進	視覚機能の計測と制御	大学院総合理工学研究科 教授 内川 恵二
安全かつ豊かで質の高い国民生活の実現	構造健全性評価と材料・構造のスマート化	大学院理工学研究科 教授 轟 章
安全かつ豊かで質の高い国民生活の実現	都市基盤システム創造研究プロジェクト	大学院理工学研究科 教授 朝倉 康夫
安全かつ豊かで質の高い国民生活の実現	先端的交通研究ユニット	大学院総合理工学研究科 教授 屋井 鉄雄
我が国の産業競争力の強化	コンビナトリアル科学研究推進体	大学院理工学研究科 准教授 田中 浩士
我が国の産業競争力の強化	高度無線システムにおける信号処理とネットワーク技術に関する研究推進体	大学院理工学研究科 教授 鈴木 博
その他基礎的研究又は萌芽的研究の推進	多機能革新プラズマ技術	大学院理工学研究科 教授 野崎 智洋*

(注) \*は、2014年6月1日より

共同研究講座・共同研究部門

件名	申込者	設置期間	設置部局	研究題目
情報流通基盤システム共同研究部門	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	2010.4.1 ~ 2015.3.31	ソリューション研究機構	情報流通基盤システムに関する研究
東京ガススマートエネルギーネットワーク共同研究部門	東京瓦斯株式会社	2010.4.1 ~ 2015.3.31	ソリューション研究機構	スマートエネルギーネットワークに関する研究
ENEOS低炭素エネルギーシステム共同研究部門	JX日鉱日石エネルギー株式会社	2010.4.1 ~ 2015.3.31	ソリューション研究機構	低炭素社会を構築するための総合エネルギーシステムの研究開発
三菱商事再生可能エネルギー共同研究部門	三菱商事株式会社	2010.4.1 ~ 2015.3.31	ソリューション研究機構	再生可能エネルギーの高度化利用に関する研究
NTT・NTTファシリティーズスマートエネルギーネットワーク共同研究部門	日本電信電話株式会社、株式会社NTTファシリティーズ	2010.4.1 ~ 2015.3.31	ソリューション研究機構	コミュニティにおける需要側から見た次世代エネルギーネットワーク (スマートエネルギーネットワーク) に関する研究
環境モニタリング用センサ制御システム共同研究部門	株式会社富士通研究所	2012.4.1 ~ 2015.3.31	異種機能集積研究センター	環境モニタリング用センサ制御システムに関する研究
SEC未来技術共同研究講座	サムスン電子株式会社	2012.5.1 ~ 2015.3.31	大学院総合理工学研究科	次世代インターネット社会に向けた情報ポータル・アーキテクチャに関する研究
社会インフラのセンシング・ソリューション研究講座	オムロンソーシアルソリューションズ株式会社、オムロン株式会社	2013.6.1 ~ 2015.5.31	大学院理工学研究科 (工学系)	土木構造物のセンシング並びにモニタリングシステムに関する新技術の研究・開発
東芝スマート都市インフラシステム共同研究部門	株式会社東芝	2013.7.1 ~ 2016.6.30	ソリューション研究機構	スマートな都市インフラを構築するための複合ソリューションの研究開発
エクサスケール三次元超高集積共同研究部門	株式会社PEZY Computing	2014.4.1 ~ 2019.3.31	異種機能集積研究センター	エクサスケール三次元超高集積に関する共同研究
Oricon Energy マイクロ波技術共同研究講座	オリコン・エナジー株式会社	2014.7.14 ~ 2016.7.13	大学院理工学研究科 (工学系)	マイクロ波を用いた高温反応系に関する研究

産学連携

2014年5月1日現在

企業との協定等

業種	企業名	締結日	テーマ
製造業	株式会社富士通研究所	2004年 1月21日	IT分野の先端技術
	三菱化学株式会社	2004年 1月22日	化学変換プロセス技術及び新機能性材料技術
	三菱電機株式会社	2004年 2月27日	次世代先端デバイス技術
	パナソニック株式会社	2004年 3月11日	次世代エレクトロニクス分野のコア技術
	凸版印刷株式会社	2004年10月13日	コーティング技術、微細加工技術を活用したナノ薄膜利用技術
	キヤノン株式会社	2005年 8月 2日	先端材料とイメージング技術
	株式会社半導体理工学研究センター	2006年 9月 1日	次世代半導体技術
非製造業 (サービス業)	株式会社日立製作所	2011年 7月 1日	社会イノベーションに貢献する次世代技術
	株式会社三井住友銀行	2004年10月 1日	新技術及び新産業の創出を通じた社会の持続的発展
	日本電信電話株式会社	2008年 9月10日	情報通信分野の研究開発
	株式会社野村総合研究所	2008年 9月22日	サービスイノベーションに関する研究開発
非営利機関	野村證券株式会社	2013年 9月 1日	東工大の有する知的財産及び研究成果の事業化
	公益財団法人神奈川科学技術アカデミー	2007年 4月 2日	研究開発、人材育成、産業振興等
非営利機関	独立行政法人労働者健康福祉機構 東京労災病院	2014年 4月 1日	医学・科学・産業の発展への貢献を目指した医工連携

2013年度知財管理

発明届出件数	国内出願件数	ライセンス・有償譲渡件数	ライセンス・有償譲渡金額 (万円)
291	228	107	5,566

産学連携

2014年5月1日現在

東工大発ベンチャー企業

承認日	名称	主な事業概要	申請資格該当条項	起業時期
2003. 1. 9	日本シー・イー・ディー (株)	ゴルフ練習場の横搬送用チェーンコンベア、ボールのティーアップ装置、これらの制御用コンピュータシステムの製作、工事、保守	第3号	1977. 4.28
2003. 1. 9	(株) 応用計測研究所	光を利用した計測をメインテーマにした製品の開発、販売	第3号	1981. 4.11
2003. 1. 9	(株) 脳機能研究所	脳波研究成果に基づく機器販売・研究受託	第2号	1994. 2. 1
2003. 1. 9	(株) タイテム	ECF (電界共役流体) 技術の産業実用化事業	第2号	1996. 4. 3
2003. 1. 9	(有) 新技術マネージメント	菌型コロイダルシリカの製造技術を核とする技術供与及び同技術を用いた製品の製造販売	第2号	1995. 7.21
2003. 1. 9	(株) ディノ	コンピュータソフトウェアの製造販売ほか	第3号	1998. 8.14
2003. 1. 9	(有) フウズラボ	3D 映像の撮影、作画、映像、保管等に関するシステム及び機器開発ほか	第2号 第3号	1999. 7.30
2003. 1. 9	(株) エコミート・ソリューションズ	廃棄物ガス化発電システムを中核に企業の廃棄物に最適な処理システムの設計ほか	第1号 第2号	2000. 7.25
2003. 1. 9	(株) 光コム	光コム発生器およびその応用製品の開発・製造・販売・サービス	第1号	2002. 4. 1
2003. 1. 9	(株) ジェノメンブレン	生命工学及び遺伝子工学の手法による医薬品、診断薬などの研究開発及び研究開発の受託研究並びに技術指導ほか	第1号 第2号	2002. 4. 1
2003. 1. 9	(株) アフェニックス	磁気ビーズを使用した創薬ターゲットの探索と創薬	第1号	2002. 4.10
2003. 1. 9	(株) アイフェイス	熱拡散率測定装置「アイフェイスα」の製造販売ほか	第1号 第2号	2002. 4.16
2003. 5.12	(株) マイクロ・エナジー	産業廃棄物及び一般廃棄物を燃料としたガス化発電システム及び有機物熱分解ガス化処理装置等の開発及び製造・販売ほか	第1号	2003. 4. 9
2003. 7.15	(株) コネクタス	情報システムに関する教育指導及びそのコンサルタント業務ほか	第3号	2001.12.20
2003. 7.15	(株) 薄膜ソフト	液晶やPDP用の薄膜製プロセス開発及び作製装置の開発・販売ほか	第2号	2000. 7. 7
2004. 5.18	(株) ハイボット	各種ロボットの受注生産、販売ほか	第2号 第3号	2004. 4.15
2004. 6.15	東京ジオテック (株)	土木構造物、建築構造物の建設に際しての地盤調査、解析、予測及び地震、自然災害に関しての地盤調査ほか	第1号 第2号 第3号	2004. 5.18
2004. 8. 9	トリオンサイト企業組合	地方自治体の産業振興施策計画施策支援、調査事業請負、コンサルティングWEBサイト構築、販売、運営	第2号 第3号	2004. 7. 2
2004. 9.13	イーコンピュータ (株)	コンピュータシステム、ハードウェア、ソフトウェアの企画、設計、開発、製造及び販売、教育、保守、管理運営ほか	第1号 第2号	2004. 1.15
2004. 9.13	(株) TTES	土木・建築構造物の調査・計画・設計・点検診断及び補修管理・維持管理ほか	第2号 第3号	2004. 7.22
2004. 9.13	(有) mimi	携帯電話アプリケーションソフトの開発及び販売	第3号	2004. 5.18
2004.11. 2	Luvina Software Company	ソフトウェア開発・運用、ベトナム投資コンサルティングほか	第3号	2004. 8. 6
2004.12.13	(株) テクノマネージメントソリューションズ	次世代管理支援システムの開発・販売と教育・コンサルティング	第2号	2004.10. 1
2004.12.13	HUB ネットワークス (株)	ソフトウェア及びハードウェア制御システムの開発	第2号 第3号	2003. 4.10
2005. 8.29	(有) キメラワークス	ソフトウェアの製作・販売及び管理、情報技術に関する研究開発、医療機器に関する研究開発	第3号	2005. 8. 4
2005.10.11	(株) インターローカス	CAD/CAM/CAE/CG に関するシステム開発・販売・教育、エンジニアリングサービス及びソリューション	第1号 第2号	2005. 9. 9
2005.10.11	川副フロンティアテクノロジー (株)	水素エネルギー関連材料技術等の技術開発及び技術コンサルティングほか	第2号	2003. 1. 6
2005.12. 6	(株) アムシス	高周波関連半導体素子・部品・機器の開発・設計・製造・販売及び輸出入ほか	第2号	2005.10.11
2006. 2.27	オイシックス (株)	インターネット上における食品販売、牛乳販売/ 酒販店経由の食品の販売	第3号	2000. 6. 1
2006. 3.14	(株) テクノパース	ソフトウェアの製作、販売、賃貸及び保守管理ほか	第3号	2006. 2. 8
2006. 4.25	(株) 構造材料研究会	建築鋼構造及び建築耐震構造の分野における研究開発及び技術指導	第2号	1986.10. 1
2007. 2.27	(株) MERSTech	電力の発電、送電、消費、貯蔵に関わるパワーエレクトロニクス技術の開発、開発の受託及び売買ほか	第1号	2007. 1.15
2007. 4. 2	(株) iMott	DCL 薄膜技術のコンサルティング及びコーティングサービス	第1号	2007. 2. 8
2007. 4. 2	(有) プレシステム	テストングツールの開発・販売ほか	第2号 第3号	2002. 2. 1

承認日	名称	主な事業概要	申請資格該当条項	起業時期
2007. 7.23	(株) ポップリベラル	ウェブシステムを中心とするソフトウェアの受託開発 先進的な自社プロダクトの開発	第3号	2007. 5.25
2007. 9.10	(株) フォスマガ	医療関係機器、電子計測機器、ロボットの開発及び試作品の製造販売ほか	第2号	2007. 8.10
2007.10. 9	(株) ビジュアル・テクノロジー研究所	東工大所有の複数の特許技術を活用した照明・色彩・景観に関するシミュレーションソフトの開発・販売、特許ライセンス、コンサルテーション業務	第1号 第2号	2007. 8.17
2007.11.19	(株) TechEngine	情報品質管理と開発に関する業務	第3号	2007. 5. 1
2008. 3.17	INFERRET JAPAN (株)	音声認識や自然言語処理を用いたスマートフォン用のアプリケーション開発、特に携帯電話会社に依存しない、音声で検索できるスマートフォン用のアプリケーション開発	第2号	2007. 8. 9
2008. 5.26	インビュテクス (株)	ユーザーインターフェース研究開発のための開発環境、開発ツール、ソフトウェアライブラリ、組み込みシステム、要素部品等の提供、その応用製品の開発・販売ほか	第1号	2008. 3.27
2008.10. 6	(株) プラズマコンセプト東京	大気圧プラズマ生成・応用装置のコンサルティング及び技術指導ほか	第2号	2008. 7. 2
2008.11.17	MCX (株)	エネルギー供給に係るシステム・設備機器の研究、開発、販売及びコンサルティング業務 高性能熱交換器、関連機器とそれらを構成するシステムの研究、開発、製造及び販売ほか	第2号	2008. 3. 3
2009. 3. 6	(株) エフェクテック戦略研究所	製造業等の技術経営戦略、事業開発戦略の策定と実行支援、及び科学技術政策の調査研究	第2号 第3号	2008. 5. 2
2009. 3. 6	MieruPC (株)	コンピュータ及びコンピュータ関連製品の開発、製造、販売	第2号 第3号	2009. 2.19
2009. 9.18	(株) NuSAC	原子力に関する調査・研究、教育、人材育成、人材紹介など関連したソリューション提案ほか	第2号	2009. 4.28
2010. 1. 7	Bi2-Vision (株)	3D 映像撮影システム及び大学、研究機関、企業研究所のロボット研究者らに対するアクティブ両眼視覚	第1号	2009. 8.28
2010. 3.12	名校志向塾 (株)	留学生に対する学習指導、学習塾の経営、日本留学の仲介ほか	第3号	2009. 4. 2
2010.11. 9	(株) テックイデア	技術コンサルタント、アナログ、RF CMOS 回路技術の開発と販売、教育教材の作成と販売	第1号	2010. 4.23
2010.12. 3	(株) 建築構造研究所	構造物の耐震、制震、免震技術に関する研究企画、実験検証、製品開発ほか	第1号 第2号	2010. 9.17
2011. 7. 6	Resonic GmbH	・剛体特性計測機器の設計、製造及び販売 ・剛体特性の計測サービス	第1号	2011. 3.14
2011.10. 7	プラズマファクトリー株式会社	①大気圧プラズマ処理装置の開発、製造、販売 ②大気圧プラズマ照射実験の受託・代行、技術コンサルティング ③大気圧プラズマ効果に関する次世代の研究開発ほか	第1号 第2号	2011. 7. 4
2011.11.28	エナジー・ストレージ・マテリアルズ合同会社	・蓄電池及び蓄電設備並びにそれらの材料及び部品の研究、開発、製造及び販売 ・前号に関する新技術の研究、開発及び技術提供 ・前各号に関するソフトウェアの企画、開発及び販売並びに情報提供サービス	第1号	2011. 8.10
2011.11.28	メドテックハート株式会社	・医療機器、医薬品の研究開発 ・医療機器、医薬品のライセンス契約 ・医療機器、医薬品の製造、販売及び輸出入 ・医療機器の臨床導入の伴うトレーニング及び講習会業務	第1号	2011. 8.22
2011.12.19	株式会社クロスコンパス	学習型人工知能「SOINN」に関する商用化技術開発、アプリケーション開発、事業化展開	第1号	2011.10.17
2012. 6.11	株式会社セタ	・ESD 法を利用したナノファイバーの製造装置やナノコーティング装置の開発販売 ・ナノファイバーやナノコーティング等のテクノロジーを用いたアプリケーション (カーボンナノファイバー、海水淡水化、植物用DDS 等)の研究開発	第1号	2011.11.11
2012.11.19	株式会社SolarFlame	「集光太陽熱利用技術」の技術移転を受け、太陽熱発電・ソーラ燃料生産・太陽集光等の事業展開を目指す企業に向けて、関連技術の評価・開発の手順・具体的取組み方策定へのコンサルタント実施	第1号	2012. 8. 1
2012.12.13	合同会社長谷川研究所	①独自の画像技術「ICGM」を活用した技術コンサルティング ②上記の技術を活用した、ロボットの知的制御に関する技術コンサルティング	第1号	2012.11. 1
2013. 5.10	j-Scheme 合同会社	・流体系解析ソフトウェアの開発 ・クラウド・グラフィックス開発 ・クラウド・アプリケーションサービス ・サイエンティフィック・ビジュアライゼーション ・GPU コンピューティング・コンサルティング	第1号	2013. 2.14
2013. 7.23	株式会社forEst	・大学受験生向けのe-learningサービスの企画・開発 ・学習者の学習ログを解析し、苦手分野の問題や復習すべき問題を推薦する	第2号	2012. 5.10
2013. 7.23	カチラボ株式会社	・参加型不動産評価サイト「家ラボ」の運営 (ICTを利用して不動産売買における利害関係者間の情報非対称性を改善することを目的とした不動産評価サイト) ・不動産投資事業 (上記の不動産評価事業において自社における投資適格物件を算出・抽出し、投資を実行する)	第1号 第2号	2012.12.13

(注1①) 旧申請資格該当条項 (~ 2010.9.14)  
 第1号: 職員又は学生が所有する特許権を活用 第2号: 研究成果又は習得した技術を活用 第3号: 学生が設立又は設立に深く関与した場合  
 (注1②) 新申請資格該当条項 (2010.9.15 ~)  
 第1号: 職員又は学生が所有する特許権を活用、若しくは、研究成果又は習得した技術を活用 第2号: 学生が設立又は設立に深く関与した場合  
 (注2) 称号授与後、解散等した企業は掲載していない。



# 国際交流

## 海外の協定校一覧

### 大学間協定 (103機関)

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	締結	内容
中華人民共和国	ハルビン工業大学	1980	F・S・I
	清華大学	1985	F・S・I
	上海交通大学	1991	F・S・I
	北京大学	1991	F・S・I
	西安交通大学	1991	F・S・I
	浙江大学	1993	F・S・I
	北京理工大学	1993	F・S・I
	中国科学技術大学	1997	F・S・I
	大連理工大学	2006	F・S・I
	同済大学	2007	F・S・I
	天津大学	2007	F・S・I
	香港科技大学	2010	F・S・I
東南大学	2013	F・S・I	
インドネシア共和国	バンドン工科大学	1988	F・S・I
	インドネシア大学	1992	F・S・I
	ガジャマダ大学	2000	F・S・I
大韓民国	韓国科学技術院 (KAIST)	1986	F・S・I
	韓国科学技術研究院 (KIST)	1991	F・I
	高麗大学	1992	F・S・I
	慶北大学	1993	F・S・I
	漢陽大学	1996	F・S・I
	延世大学	2002	F・S・I
	ポーハン科学技術大学	2003	F・S・I
	ソウル国立大学	2007	F・S・I
	成均館大学校	2008	F・S・I
	モンゴル科学技術大学	2003	F・S・I
モンゴル国立大学	2007	F・S・I	
フィリピン共和国	デラサール大学	1992	F・S・I
	フィリピン大学	1992	F・S・I
シンガポール共和国	シンガポール国立大学	1991	F・S・I
	南洋理工大学	2009	F・S・I
台湾	国立成功大学	1997	F・S・I
	国立清華大学	1998	F・S・I
	国立交通大学	1999	F・S・I
	国立交通大学	2004	F・S・I
国立中央大学	2007	F・S・I	
タイ王国	チュラロンコン大学	1985	F・S・I
	キングモンクット工科大学ラカパン校	1992	F・S・I
	タマサート大学	1996	F・S・I
	カセサート大学	1996	F・S・I
	国家科学技術開発庁 (タYNSTDA)	2001	F・S・I
	キングモンクット工科大学ノースバンコク校	2005	F・S・I
	アジア工科大学院	2005	F・S・I
	TAIST-Tokyo Tech	2006	F・S・I
キングモンクット工科大学トンブリ校	2007	F・S・I	
ベトナム社会主義共和国	ハノイ工科大学	1995	F・S・I
	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学	1995	F・S・I
	ホーチミン市工科大学	2012	F・S・I
オーストラリア連邦	メルボルン大学	1994	F・S・I

国と地域	機関名	締結	内容
ベルギー王国	ゲント大学	1992	F・S・I
	ブリュッセル自由大学	1994	F・S・I
デンマーク王国	デンマーク工科大学	1992	F・S・I
	コペンハーゲン大学	2007	F・S・I
フィンランド共和国	アールト大学	1995	F・S・I
	ラッペンランタ工科大学	1999	F・S・I
フランス共和国	ボン・ゼ・ショセ (エコール・デ・ボン・パリテック) *	1992	F・S・I
	アール・ゼ・メティエ *	2002	F・S・I
	レンヌ第一大学	2002	F・S・I
	ストラスブール大学	2004	F・S・I
	エコール・ポリテクニーク *	2006	S
	パリ・テック **	2007	F・S・I
	エコール・デ・ミンヌ・ド・パリ *	2007	F・S・I
	ドイツ連邦共和国	ミュンヘン工科大学	1982
シュツツガルト大学	1992	F・S・I	
ハノーバー大学	2004	F・S・I	
アーヘン工科大学	2007	F・S・I	
ベルリン工科大学	2008	F・S・I	
イタリア共和国	ボローニャ大学	1997	F・S・I
	ローマ大学	1998	F・S・I
	ミラノ工科大学	2002	F・S・I
オランダ王国	デルフト工科大学	2009	F・S・I
ノルウェー王国	ノルウェー工科大学・自然科学大学	1993	F・S・I
ロシア連邦	ロシア国立原子力研究大学	1993	F・S・I
スウェーデン王国	スウェーデン王立工科大学	1991	F・S・I
	シャルマーズ工科大学	1992	F・S・I
	リンシェーピング大学	2008	F・S・I
スイス連邦	スイス連邦工科大学チューリッヒ校 (ETH)	1978	F・S・I
	チューリッヒ大学	2007	F・S・I
英国	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 (EPFL)	2011	F・S・I
	ストラスクライド大学	1993	F・S・I
イラン・イスラム共和国	ケンブリッジ大学チャーチルカレッジ	2001	F・I
	ダーラム大学	2010	F・S・I
トルコ共和国	シャリフ工科大学	2000	F・S・I
	中東工科大学	1992	F・S・I
	ボアジチ大学	1998	F・S・I
カナダ	イスタンブール工科大学	2012	F・S・I
	ウォータールー大学	2006	F・S・I
アメリカ合衆国	ブリティッシュコロンビア大学	2013	F・S・I
	ワシントン大学	1974	F・S・I
	ウイスコンシン大学マディソン校	1992	S
	ジョージア工科大学	2001	F・S・I
	カリフォルニア大学バークレー校	2012	F・S・I
	ミネソタ大学	2013	F・S・I
	カリフォルニア大学サンタバーバラ校	2014	F・S・I
	サンパウロ大学	1991	F・S・I
複数地域コンソーシアム	エラスムス・ムンドゥス・EASED	2013	F・S・I

\* グランドゼコール (ハイレベルの高等教育機関)  
\*\* 在パリ理工系グランドゼコール連合 (全12校)

2014年5月1日現在

### 部局間協定 (146機関)

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	部局	締結	内容
中華人民共和国	北京科学技術大学 (旧北京鋼鉄学院)	工学部、総合理工学研究科	1980	F・I
	清華大学科学技術社会研究所	社会理工学研究科経営工学専攻	2001	F・S・I
	大連理工大学材料科学・工程学院	理工学研究科材料工学専攻	2008	F・S・I
	東北師範大学物理学院、環境学院、計算機学院	総合理工学研究科	2008	F・S・I
	南京理工大学機械工程学院	総合理工学研究科	2009	F・S・I
	中国科学院電工研究所	統合研究院ソリューション研究機構	2009	F・S・I
	東南大学バイオエレクトロニクス国家重点研究室	資源化学研究所	2010	F・S・I
	北京化工大学材料理工学院	資源化学研究所	2010	F・S・I
	東南大学生物科学医工学院	総合理工学研究科	2010	F・S・I
	北京化工大学材料理工学院	総合理工学研究科	2010	F・S・I
	電子科技大学マイクロエレクトロニクス固体エレクトロニクス学部	資源化学研究所	2011	F・S・I
	北京師範大学水科学研究院	総合理工学研究科環境理工学創造専攻	2011	F・S・I
	上海交通大学生命科学技術学院	生命理工学研究科	2011	S
	東南大学蘇州研究院	資源化学研究所	2011	F・S・I
南京大学大学院	総合理工学研究科	2012	F・S・I	
中国科学院上海硅酸塩研究所	応用セラミックス研究所	2012	F・S・I	
大連理工大学大学院	総合理工学研究科	2014	S	
インド	ペーロール工科大学情報工学研究科	情報理工学研究科	2010	F・S・I
	インド工科大学マドラス校バイオテクノロジー専攻	学術国際情報センター	2011	F・S・I
インドネシア共和国	インドネシア原子力庁	原子炉工学研究所	1997	F・I
	バンドン工科大学探炭・石油工学部	総合理工学研究科	2011	S
	インドネシア大学コンピュータ科学学部	情報理工学研究科	2011	F・S・I
大韓民国	仁荷大学化学工学部	理工学研究科化学工学専攻	2000	F・S・I
	高麗大学新素材工学科	理工学研究科材料工学専攻	2005	F・S・I
	韓国機械研究院	精密工学研究所	2008	F・I
	忠南大学工科大学建築工学科	総合理工学研究科環境理工学創造専攻	2012	F・S・I
	韓国生産技術研究所京畿地域本部産業用繊維技術センター	理工学研究科有機・高分子物質専攻	2012	F・S・I
	ソウル国立大学原子核工学専攻、核融合炉工学先端研究センター	原子炉工学研究所	2012	F・S・I
	鉄原プラズマ産業技術研究院	イノベーション研究推進体多機能プラズマ技術	2013	F・S・I
ラオス人民民主共和国	ラオス人民民主共和国ルアンパバーン政府世界遺産局	理工学研究科国際開発工学専攻、学術国際情報センター	2006	F・I
マレーシア	テネガナショナル大学工学部電力工学科、電子通信工学科	理工学研究科電気電子工学専攻、電子物理工学専攻	2012	F・S・I
モンゴル国	モンゴル国立大学原子核研究センター	革新的原子力研究センター (CRINES)	2011	F・S・I
ネパール連邦民主共和国	トリブバン大学工学部	総合理工学研究科	2012	F・S・I
フィリピン共和国	フィリピン大学土木関係学科等	工学部土木工学科	1993	F・S・I
	デラサール大学工学部化学工学科	理工学研究科化学工学専攻	2005	F・S・I
	フィリピン工科大学工学部	理工学研究科国際開発工学専攻	2010	F・S・I
	ミンダナオ大学イリガン校工学部	総合理工学研究科	2013	F・S・I
台湾	国立台湾大学工学院、電気情報学院	工学部	2011	S
タイ王国	タマサート大学工学部化学工学科	理工学研究科化学工学専攻	2006	F・S・I
	チュラロンコン大学工学部	学術国際情報センター	2007	F・I
	チェンマイ大学工学部	理工学研究科 (工学系)	2010	F・S・I
	チェンマイ大学工学部	学術国際情報センター	2010	F・I

海外の協定校一覧

2014年5月1日現在

部局間協定 (146機関)

[凡例] F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	部局	締結	内容	
アジア	タイ王国	チュラロンコン大学工学部原子核工学科	2010	F・I	
		マヒドン大学理学部、大学院理学研究科	2010	F・S・I	
		ユネスコ・バンコク事務所	2011	F・S・I	
		チェンマイ大学工学部	2012	F・S・I	
		タイ原子力技術研究所	2011	F・I	
		タイ科学技術研究所	2013	F・S・I	
	ベトナム社会主義共和国	ベトナム原子力委員会	2011	F・I	
		ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学院理学部物理学科	2003	F・S・I	
		ハノイ工科大学、日立GE ニュークリア・エナジー	2011	F・S・I	
		ベトナム電力大学	2011	F・I	
大洋州	オーストラリア連邦	ロイヤル・メルボルン工科大学建設環境工学部建築学科	1999	F・S・I	
		カーティン大学土木工学科	2012	F・S・I	
ヨーロッパ	オーストリア共和国	ウィーン工科大学建築計画学部	2009	F・S・I	
	フィンランド共和国	ユヴァスキュラ大学情報技術学部、アゴラセンター	2009	F・S・I	
		タンペレ大学情報科学部	2012	F・S・I	
	フランス共和国	パリ建築大学ヴィレット校	工学部	2000	S
		国立科学センター高温放射線極限条件材料研究所	原子炉工学研究所	2008	F・S・I
		ボン・ゼ・ショセ	理工学研究科、総合理工学研究科、社会理工学研究科	2010	F・S・I
		テレコムパリテック	社会理工学研究科	2012	F・S・I
		パリ第6大学	理工学研究科 (工学系)	2012	S
		エクス-マルセイユ大学イオン及び分子物理研究所	資源化学研究所	2012	F・S・I
		パリ第11 大学光・物質研究連合体	資源化学研究所	2012	F・S・I
エコール・サントラル・パリ物質特性・固体モデリング研究所		応用セラミックス研究所	2012	F・S・I	
グルノーブル工科大学	総合理工学研究科物理電子システム創造専攻	2012	F・S・I		
ドイツ連邦共和国	ポール・ドゥルード固体物理学研究所	量子ナノエレクトロニクス研究センター	1994	F・I	
	カールスルーエ研究所	原子炉工学研究所	1998	F・I	
	ミュンヘン大学人間科学研究センター	総合理工学研究科	2001	F・S・I	
	ドイツ癌研究センター	生命理工学研究科	2008	F・S・I	
	エルンストマッハ研究所	応用セラミックス研究所	2008	F・S・I	
	マックスプランク研究所適応的行動と認知研究センター	社会理工学研究科	2009	F・S・I	
	ハイデルベルク大学薬学分子生命工学研究所	生命理工学研究科	2009	F・S・I	
	ハイデルベルク大学生化学センター	生命理工学研究科	2009	F・S・I	
	ハンブルク工科大学科学技術マネジメント研究科	社会理工学研究科	2010	F・S・I	
	エルランゲン・ニュルンベルク大学工学部	学術国際情報センター	2010	F・S・I	
	アーヘン工科大学 数学・情報科学・自然科学部、土木工学部、機械工学部、地圏資源材料工学部、電気工学・情報技術学部	理工学研究科 (工学系)	2012	S	
	ハンブルク工科大学科学技術マネジメント研究科	イノベーションマネジメント研究科	2012	F・S・I	
	アーヘン工科大学	学術国際情報センター	2014	F・I	
	イタリア共和国	イタリア学術研究会議・電子磁性材料研究所	理工学研究科 (理学系)	2007	F・S・I
トレント大学認知科学部		社会理工学研究科	2010	F・S・I	
ピサ大学工学部		理工学研究科 (工学系)	2010	F・S・I	
IAC-CNR		学術国際情報センター	2011	F・I	

国と地域	機関名	部局	締結	内容
イタリア共和国	ペルージャ大学工学部	総合理工学研究科	2012	F・S・I
	メッシーナ大学電子化学工学専攻	原子炉工学研究所	2013	F・S・I
リトアニア共和国	カウナス工科大学	原子炉工学研究所	2013	F・I
カザフスタン共和国	カザフ国立大学化学部	理工学研究科化学工学専攻	2006	F・S・I
	カザフ・プリティッシュ工科大学エネルギー・石油・ガス産業学部	理工学研究科化学工学専攻	2006	F・S・I
オランダ王国	ライデン大学理学部	理工学研究科 (理学系)	2012	F・S・I
	アイントホーフェン工科大学機械工学部	大学院理工学研究科物質科学専攻	2013	F・S・I
ポーランド	電子技術研究所	総合理工学研究科物理電子システム専攻	2014	F・S・I
ルーマニア	バベシュ・ボヨイ大学物理学部	原子炉工学研究所	2008	F・S・I
ロシア連邦	ボレスコフ触媒研究所	原子炉工学研究所	2008	F・S・I
	ロシア科学アカデミー経済数理中央研究所	エージェントベース社会システム科学研究センター	2008	F・S・I
セルビア共和国	ベオグラード大学ピンカ原子力科学研究所	原子炉工学研究所	2011	F・S・I
	ベオグラード大学機械工学部	総合理工学研究科	2012	F・S・I
スロベニア共和国	リュブリャナ大学人文学部	留学生センター	2007	F・S・I
スペイン	セビリア大学物性物理学部	応用セラミックス研究所	2010	F・S・I
	マドリッド工科大学	理工学研究科 (工学系)	2010	F・S・I
	グラナダ大学	理工学研究科 (理学系)	2012	F・S・I
	マドリッド工科大学	理工学研究科 (工学系)	2012	S
スウェーデン王国	ゴットランド大学大学院ゲームデザイン・技術・学習プロセス	世界文明センター	2012	F・S・I
	ルレオ工科大学工学部	総合理工学研究科	2012	F・S・I
スイス連邦	ジュネーブ大学理学部	理学部、工学部、総合理工学研究科	2002	F・S・I
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校生物工学研究所	生命理工学研究科	2009	F・S・I
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校生物システム物理学研究所	生命理工学研究科	2009	F・S・I
英国	ケンブリッジ大学工学部	理工学研究科 (工学系)	2005	S
	インペリアルカレッジ工学部	理工学研究科 (工学系)	2005	S
	オックスフォード大学エンジニアリング科学科	理工学研究科 (工学系)	2006	S
	ハル大学ビジネススクール	エージェントベース社会システム科学研究センター	2006	F・S・I
	ウォーリック大学工学部	理工学研究科 (工学系)	2007	S
	オックスフォード大学化学科	理工学研究科 (工学系)	2008	S
	ケンブリッジ大学化学科	理工学研究科 (工学系)	2008	S
	オックスフォード大学材料科学科	理工学研究科 (工学系)	2008	S
	ブリストル大学地震工学センター	都市地震工学センター	2009	F・S・I
	マンチェスター大学光子科学研究所、工学/物理科学学部化学学科	資源化学研究所	2011	F・S・I
	ヨーク大学化学科	資源化学研究所	2011	F・S・I
	インペリアルカレッジ理学部化学専攻	生命理工学研究科	2011	F・S・I
	サウサンプトン大学	理工学研究科 (工学系)	2011	F・S・I
	イギリス国立物理学研究所材料部門	理工学研究科 (工学系)	2013	F・S・I
コンソーシアム	ヨーロッパ原子力教育ネットワーク協会	原子炉工学研究所、理工学研究科原子核工学専攻	2009	F・S・I
	欧州委員会共同研究センター、ロシア原子力 (ロシア)	革新的原子力研究センター	2010	F・I
バーレーン王国	アイルランド王立外科医学院・バーレーン医科大学	ライフエンジニアリング機構	2013	F・S・I
中東	トルコ共和国	コルドズ工科大学 電気・電子工学部、機械工学部、土木工学部、化学・金属工学部、造船工学・商船学部、自然・応用科学研究科	2011	F・S・I

海外の協定校一覧

部局間協定 (146機関)

【凡例】 F…教員・研究者交流 S…学生交流 I…学術情報交換

国と地域	機関名	部局	締結	内容	
アメリカ合衆国	ワシントン大学建築都市計画学部建築学科	工学部建築学科	1978	F・S・I	
	マサチューセッツ工科大学機械工学科	工学部制御システム工学科	1991	F・S・I	
	スタンフォード大学機械工学科	理工学研究科機械物理学専攻、 機械制御システム専攻、機械宇宙システム専攻	1999	F・S・I	
	ミネソタ大学理工学部	理工学研究科 (工学系)	2005	S	
	マサチューセッツ工科大学先進原子力研究センター	革新的原子力研究センター	2006	F・S・I	
	ライス大学電気・コンピューター工学科	像情報工学研究所	2006	F・S・I	
	ライス大学電気・コンピューター工学科	総合理工学研究科物理電子システム創造専攻	2008	F・S・I	
	ライス大学ナノスケール科学技術研究所	理工学研究科物性物理学専攻	2008	F・S・I	
	カリフォルニア大学バークレー校太平洋地震工学研究センター	都市地震工学センター	2008	F・S・I	
	ペンシルバニア州立大学材料科学科	理工学研究科材料工学専攻無機材料分野	2009	F・S・I	
	ウィスコンシン大学マディソン校工学部	理工学研究科 (工学系)	2010	S	
	ハワイ大学マノア校機械工学専攻	理工学研究科機械制御システム専攻	2011	F・S・I	
	ネバダ州立大学リノ校工学地震学研究センター	都市地震工学センター	2011	F・S・I	
	ハワイ大学マノア校言語・言語学・文学カレッジ	社会理工学研究科	2012	F・S・I	
	ノースウエスタン大学土木環境工学科	理工学研究科土木工学専攻	2012	F・S・I	
	マサチューセッツ総合病院病理情報学部門	学術国際情報センター	2013	F・I	
カリフォルニア大学サンタバーバラ校工学部	理工学研究科 (工学系)	2014	S		
ペルー共和国	国立サンマルコス大学物理科学科	応用セラミックス研究所	2014	F・S・I	
アフリカ	エジプト・アラブ共和国	アシュート大学	原子炉工学研究所	2010	F・S・I
	エジプト日本科学技術大学(E-JUST)	エジプト日本科学技術大学(E-JUST)	理工学研究科 (工学系)、社会理工学研究科	2012	F・S・I
複数地域コンソーシアム	アジア・オセアニア地域工学系大学連盟 (AOTULE)	理工学研究科 (工学系)	2007	F・S・I	

海外オフィス

2014年5月1日現在

海外オフィス

名称	所在地	設置
タイオフィス	Tokyo Tech Thailand Office タイ王国パトゥムターニー県	2002
フィリピンオフィス	Tokyo Tech Philippines Office フィリピン共和国マニラ市	2005
中国オフィス	Tokyo Tech China Office 中華人民共和国北京市	2006
エジプトE-JUSTオフィス	Tokyo Tech Egypt E-JUST Office エジプト・アラブ共和国ニュー・ボルグ・エル・アラブ市	2014

2014年度 収入と支出 (見込)

収入額内訳

項目	金額 (百万円)	%	項目	金額 (百万円)	%
全学共通分	27,396	56.9	運営費交付金収入 (全学分)	19,263	40.0
			自己収入	6,563	13.6
			間接経費等 (全学共通分) 収入	1,570	3.3
部局分	1,173	2.4	間接経費等 (部局分) 収入	1,173	2.4
使途特定分	19,571	40.7	受託事業等収入	14,722	30.6
			施設整備事業収入	2,327	4.8
			運営費交付金収入 (使途特定分)	2,522	5.3
合計				48,140	100.0

※単位：百万円

**受託事業等収入**

- 奨学寄付金収入 801
- 受託研究・受託事業収入 5,109
- 共同研究収入 1,237
- 補助金等収入 7,575

※単位：百万円

**特別経費**

- 特別経費 566
- 特殊要因経費 (退職手当等) 1,950
- 復興特別会計 (授業料減免) 6

支出額内訳

項目	金額 (百万円)	%	項目	金額 (百万円)	%
全学共通分	27,396	56.9	人件費	15,944	33.1
			各部署の基盤的な教育・研究経費	3,644	7.6
			学長裁量経費	822	1.7
			重点施策実施経費	2,117	4.4
			光熱水料	1,859	3.9
			経常的教育・研究経費	1,504	3.1
			経常の大学管理業務経費	1,506	3.1
部局分	1,173	2.4	間接経費等 (部局分) 支出	1,173	2.4
使途特定分	19,571	40.7	受託事業等支出	14,722	30.6
			施設整備事業支出	2,327	4.8
			運営費交付金支出 (使途特定分)	2,522	5.3
合計				48,140	100.0

※単位：百万円

**受託事業等支出**

- 奨学寄付金支出 801
- 受託研究・受託事業支出 5,109
- 共同研究支出 1,237
- 補助金等支出 7,575

※単位：百万円

**特別経費**

- 特別経費 566
- 特殊要因経費 (退職手当等) 1,950
- 復興特別会計 (授業料減免) 6



貸借対照表・損益計算書・外部資金詳細

貸借対照表

2014年3月31日

資産の部	金額 (百万円)	負債の部	金額 (百万円)
固定資産	225,662	固定負債	27,859
有形固定資産	219,843	資産見返負債	26,687
土地	139,274	その他の固定負債	1,171
減損損失累計額	△ 74	流動負債	20,879
建物	87,791	運営費交付金債務	1,121
減価償却累計額	△ 31,609	預り補助金等	226
構築物	5,449	寄附金債務	8,841
減価償却累計額	△ 2,619	前受受託研究費等	1,949
工具器具備品	51,552	未払金	6,529
減価償却累計額	△ 39,051	その他の流動負債	2,211
建設仮勘定	1,216	負債合計	48,739
その他の有形固定資産	7,913	<b>純資産の部</b>	<b>金額 (百万円)</b>
無形固定資産	580	資本金	179,444
投資その他の資産	5,238	政府出資金	179,444
投資有価証券	3,608	資本剰余金	10,526
その他の投資その他の資産	1,629	資本剰余金	44,366
流動資産	13,743	損益外減価償却累計額 (一)	△ 33,840
現金及び預金	10,526	利益剰余金	668
その他の流動資産	3,216	前中期目標期間繰越積立金	292
資産合計	239,406	目的積立金	265
		積立金	13
		当期末処分利益	96
		その他有価証券評価差額金	26
		純資産合計	190,666
		負債・純資産合計	239,406

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

2013年4月1日～2014年3月31日

区分	金額 (百万円)
経常費用 (A)	44,478
業務費	42,216
教育経費	4,032
研究経費	9,154
教育研究支援経費	3,275
受託研究費	5,929
受託事業費	277
役員人件費	100
教員人件費	12,659
職員人件費	6,787
一般管理費	2,146
財務費用	46
雑損	68
経常収益 (B)	44,271
運営費交付金収益	19,089
学生納付金収益	5,041
受託研究等収益	7,097
受託事業等収益	295
寄附金収益	1,196
補助金等収益	4,700
施設費収益	330
その他の収益	6,519
臨時損益 (C)	303
目的積立金取崩額 (D)	-
当期総利益 (当期総損失) (B-A+C+D)	96

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2013年度外部資金

名称	件数	金額 (千円)
奨学寄附金	559	817,334
受託研究費	357	5,840,101 (1,015,169)
共同研究費	440	1,569,305 (299,836)
科学研究費助成事業	1,060	4,986,250 (1,104,030)
合計金額	2,416	13,212,990 (2,419,035)

(注) ( ) 内は、間接経費で内数。

2013年度科学研究費助成事業

研究種目	件数	交付金額 (千円)
特別推進研究	4	426,660 (98,460)
特定領域研究	0	
新学術領域研究 (研究領域提案型)	94	1,258,660 (290,460)
基盤研究 (S)	14	481,510 (110,700)
基盤研究 (A)	60	731,770 (168,870)
基盤研究 (B)	142	783,030 (180,420)
基盤研究 (C)	196	312,000 (72,000)
挑戦的萌芽研究	133	228,410 (52,710)
若手研究 (S)	1	17,420 (4,020)
若手研究 (A)	41	287,300 (66,300)
若手研究 (B)	136	220,740 (50,940)
研究活動スタート支援	29	39,650 (9,150)
学術創成研究費	0	
特別研究員奨励費	210	199,100 (0)
合計	1,060	4,986,250 (1,104,030)

(注1) ( ) 内は、間接経費で内数。(注2) 翌年度への繰越額を含む。

キャンパス

アクセス

アクセスマップ

● 大岡山キャンパス

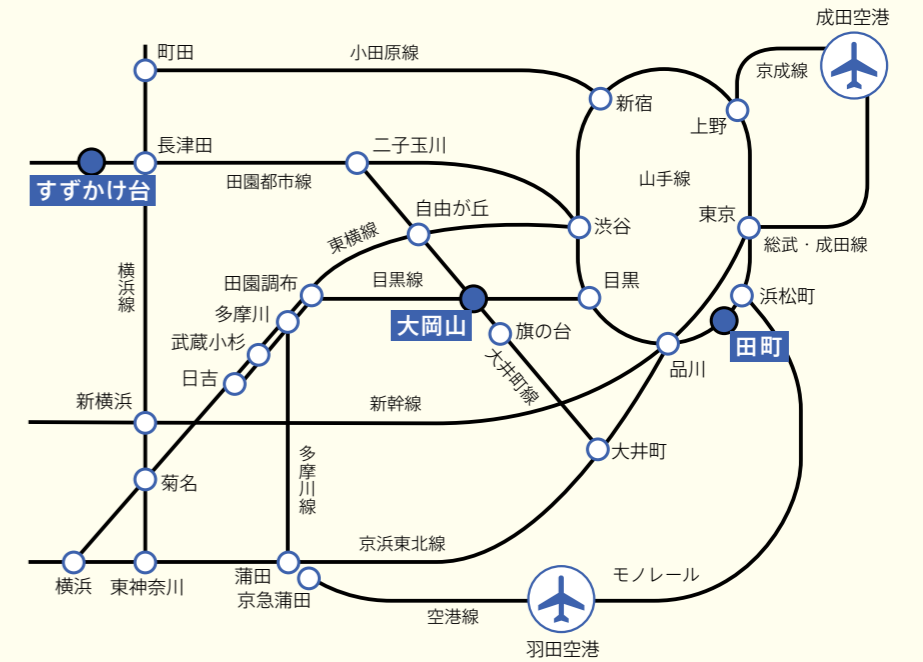
東急大井町線・目黒線大岡山駅下車徒歩1分  
羽田空港から約45分、東京駅から約30分

● すすかけ台キャンパス

東急田園都市線すすかけ台駅下車徒歩5分  
羽田空港から約70分、東京駅から約55分

● 田町キャンパス

JR山手線・京浜東北線田町駅下車徒歩1分  
羽田空港から約25分、東京駅から約10分



キャンパス所在地

団地名	研究科等名	所在地	交通	備考
大岡山	理工学研究科、情報理工学研究科、社会理工学研究科、イノベーションマネジメント研究科、原子炉工学研究所、理学部、工学部、事務局、その他	〒152-8550 目黒区大岡山2-12-1	東京急行大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩1分	
	国際交流会館	〒145-0061 大田区石川町1-1-18	東京急行大井町線・目黒線 大岡山駅下車 徒歩10分 東京急行池上線 石川台駅下車 徒歩7分	
すすかけ台	生命理工学研究科、総合理工学研究科、資源化学研究所、精密工学研究所、応用セラミックス研究所、生命理工学部、総合研究館、その他	〒226-8503 横浜市緑区長津田町4259	東京急行田園都市線 すすかけ台駅下車 徒歩5分	
田町	東京工業大学附属科学技術高等学校、その他	〒108-0023 港区芝浦3-3-6	JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 徒歩2分	
松風台	松風学舎、松風留学生会館	〒227-0067 横浜市青葉区松風台21-13	東京急行田園都市線 青葉台駅下車 徒歩15分	
梅が丘	梅が丘留学生会館	〒227-0052 横浜市青葉区梅が丘17-2	東京急行田園都市線 藤が丘駅下車 徒歩15分	
戸田	「福利厚生関係施設」(艇庫)	〒355-0024 埼玉県戸田市戸田公園1-55	JR埼京線戸田公園駅下車 徒歩15分	収容人員 30名
塩山	「福利厚生関係施設」(山小屋)	〒402-0211 山梨県甲州市塩山大字小屋数字滑沢2319-1	JR中央本線塩山駅下車 徒歩約20Km	収容人員 40名
草津	火山流体研究センター (草津白根火山観測所)	〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津字滝尻原641-36	JR吾妻線長野原駅から JRバス草津温泉下車 徒歩30分	

キャンパスマップ

大岡山キャンパス



- 石川台地区  
Ishikawadai Area
- 大岡山南地区  
Ookayama South Area
- 大岡山西地区  
Ookayama West Area
- 大岡山東地区  
Ookayama East Area
- 大岡山北地区  
Ookayama North Area
- 緑が丘地区  
Midorigaoka Area

石川台地区

- ① 石川台1号館
- ② 石川台2号館
- ③ 石川台3号館
- ④ 石川台4号館

- ⑤ 石川台5号館
- ⑥ 石川台6号館
- ⑦ ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー棟
- ⑧ 石川台実験棟1

Ishikawadai Area

- ⑨ 学術国際情報センター(国際棟)
- ⑩ 国際交流会館

大岡山南地区

- ① 大岡山南1号館
- ② 大岡山南2号館
- ③ 大岡山南3号館
- ④ 大岡山南4号館
- ⑤ 大岡山南5号館
- ⑥ 大岡山南6号館

- ⑦ 大岡山南7号館
- ⑧ 大岡山南8号館
- ⑨ 大岡山南9号館
- ⑩ 大岡山南講義棟
- ⑪ 大岡山南実験棟2
- ⑫ 大岡山南実験棟4

Ookayama South Area

- ⑬ 超高速エレクトロニクス研究棟
- ⑭ 極低温物性研究センター
- ⑮ 極低温実験棟

大岡山西地区

- ① 大岡山西1号館
- ② 大岡山西2号館
- ③ 大岡山西3号館
- ④ 大岡山西4号館
- ⑤ 大岡山西5号館
- ⑥ 大岡山西6号館

- ⑦ 大岡山西7号館
- ⑧ 大岡山西8号館(W)
- ⑨ 大岡山西8号館(E)
- ⑩ 大岡山西9号館
- ⑪ 環境安全管理棟
- ⑫ 70周年記念講堂

Ookayama West Area

- ⑬ 屋内運動場
- ⑭ 大学食堂
- ⑮ サークル棟1
- ⑯ サークル棟2
- ⑰ サークル棟3
- ⑱ サークル棟4

大岡山東地区

- ① 本館
- ② 本館講義棟
- ③ 事務局(1・2号館)
- ④ 事務局3号館

- ⑤ 学術国際情報センター(情報棟)
- ⑥ 附属図書館
- ⑦ 博物館・百年記念館
- ⑧ 産学連携推進本部棟(1・2)

Ookayama East Area

- ⑨ 大岡山東1号館
- ⑩ 大岡山東2号館

大岡山北地区

- ① 大岡山北1号館
- ② 大岡山北2号館
- ③ グリーンヒルズ1号館
- ④ 大岡山北実験棟1
- ⑤ 大岡山北実験棟2A・2B
- ⑥ 大岡山北実験棟3A

- ⑦ 大岡山北実験棟3B
- ⑧ 大岡山北実験棟4
- ⑨ 大岡山北実験棟5
- ⑩ 大岡山北実験棟6
- ⑪ バンデグラフ実験棟
- ⑫ RI総合実験室

Ookayama North Area

- ⑬ 保健管理センター
- ⑭ 80年記念会議室
- ⑮ サークル棟5
- ⑯ 自動車部部室
- ⑰ 東工大蔵前会館

緑が丘地区

- ① 緑が丘1号館
- ② 緑が丘2号館
- ③ 緑が丘3号館

- ④ 緑が丘4号館
- ⑤ 創造プロジェクト館
- ⑥ 緑が丘6号館

Midorigaoka Area

- ⑦ 緑が丘講義棟

キャンパスマップ

すずかけ台キャンパス

棟番号案内

- B1-2 生命理工学研究科
- G1-5 総合理工学研究科
- H1-2 すずかけホール
- R1 資源化学研究所
- R2 精密工学研究所
- R2 像情報工学研究施設
- R3 応用セラミクス研究所
- J1 J2 事務部
- S1 総合研究館
- S2 フロンティア研究センター
- S3 附属図書館すずかけ台分館



<p><b>B地区</b> B-Area</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① B1・B2高層棟</li> <li>② B1・B2-A棟</li> <li>③ B1・B2-B棟</li> <li>④ B1・B2-C棟</li> </ul>	<p><b>S地区</b> S-Area</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① S1棟</li> <li>② S2高層棟</li> <li>③ S3棟</li> <li>④ S4棟</li> <li>⑤ S5棟</li> <li>⑥ S6棟</li> <li>⑦ S7棟</li> </ul>	<p><b>R地区</b> R-Area</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① R1高層棟</li> <li>② R1-A棟</li> <li>③ R1-B棟</li> <li>④ R2高層棟</li> <li>⑤ R2-A棟</li> <li>⑥ R2-B棟</li> <li>⑦ R2-C棟</li> <li>⑧ R3本棟</li> <li>⑨ R3-A棟</li> <li>⑩ R3-B棟</li> <li>⑪ R3-C棟</li> <li>⑫ R3-D棟</li> </ul>	<p><b>G地区</b> G-Area</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① G1高層棟</li> <li>② G2高層棟</li> <li>③ G3高層棟</li> <li>④ G4棟</li> <li>⑤ G4-A棟</li> <li>⑥ G5高層棟</li> </ul>	<p><b>H地区</b> H-Area</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① H1棟</li> <li>② H2棟</li> </ul>	<p><b>J地区</b> J-Area</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① J1高層棟</li> <li>② J2・J3高層棟</li> </ul>
---	--	--	---	---	--

田町キャンパス



【シンボルマーク】

上のシンボルマークは、1948年に当時東京美術学校教授であった堀進二氏の図案によるもので、工業の「工」の字につばめの「大」の字を図案化して配しています。「工」の字は窓を象っており、学窓の意味をも象徴しています。当初は、職員バッジの図案として採用され、以後、シンボルマークとして広く親しまれて使用されてきました。1981年、本学の創立百年に当たり、正式本学のシンボルマークとして定め、今日に至っています。正式に定めるに当たっては、手島精一先生のご令孫で当時東京藝術大学助教授であられた手島有男氏に図案作成の協力をいただきました。